

シラバス参照

科目名	人間関係論
科目コード	N12R-130
科目責任者(所属)	諏訪 茂樹
科目担当者	諏訪 茂樹
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	高度な対人関係能力が、看護職には要求される。個人-コミュニケーション-人間関係という図式に基づき、人間関係への理解を深めると同時に、演習(体験学習)を通して対人関係能力の向上をはかる。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感情に基づく人間関係の問題に対処することができる。 2. 自分から見た自分、自分から見た他者、他者から見た自分などについて、理解することができる。 3. 言語、準言語、非言語により、メッセージを上手く共有することができる。 4. メッセージの影響について、説明することができる。 5. 各場面にふさわしい言葉遣いや言葉かけを実践することができる。 6. 各場面で必要な人間関係を築くことができる。 				
学修(教育)方法	講義及び演習(ロールプレイなどの課題体験)				
評価方法(1) 総括的評価の対象	授業への参加度が50%、レポート試験が50%とする。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>看護において、コミュニケーションが人々との相互の関に影響することを理解できる。A-4-1① 人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。A-4-1② 自分の傾向がわかり、自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。A-4-1③ 看護の目的意識をもって対象者に関心を寄せることができる。D-1-1① 言語表現・非言語表現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。D-1-1② 対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を形成することができる。D-1-1③</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>授業への参加度が50%、試験が50%とし、総合的に評価する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 演習を頻繁に取り入れることになるが、遅刻すると演習に参加できなくなる。 2. 教室にただで演習に参加しなければ欠席扱いとなる。 3. 教科書はワークブックとして使用し、授業中に書き込んでいくため、必ず持参すること。 				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『看護のためのコミュニケーションと人間関係 第2版』	諏訪茂樹 編著	中央法規出版 2022	978-4-8058-5972-8
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき					

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/05/15(月)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	対人感情(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/05/15(月)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/05/15(月)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/15(月)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/16(火)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/16(火)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション効果(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/05/16(火)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション効果(講義・演習)			

	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/05/16(火)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/05/17(水)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/05/17(水)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/05/17(水)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	ケーススタディ(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/05/19(金)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/05/19(金)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/05/19(金)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/05/19(金)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/05/29(月)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	対人感情(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2023/05/29(月)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2023/05/29(月)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人認知(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2023/05/29(月)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/05/30(火)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/05/30(火)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション効果(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/05/30(火)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション効果(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/05/30(火)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/05/31(水)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2023/05/31(水)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2023/05/31(水)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	ケーススタディ(講義・演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2023/06/02(金)	2時限	講義・ワークショップ	-	10:25-11:35
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2023/06/02(金)	3時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2023/06/02(金)	4時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05

	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			29	
30.	2023/06/02(金)	5時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル(演習)			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			30	

シラバス参照

科目名	教育学概論
科目コード	N12E-131
科目責任者(所属)	嵩倉 美帆
科目担当者	嵩倉 美帆
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<ol style="list-style-type: none"> 人間の成長・発達、及び、文化や社会の継承・発展において、教育がどのような機能や意味を持つのかを、教育学的視座から理解する。 歴史を通じて形成されてきた教育と学習についての基本的概念や思想を理解した上で、自らの学習経験や様々な教育に関わる事象について検討し、自らの教育観を形成する。 子どもや家庭に関する思想・歴史・制度に関する理解を踏まえることで、それらに関する現代的課題への解決策を考案する。 対人援助である教育と看護の異同について考える契機を得る。 										
到達目標	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育を構成する諸原理について、国内外の歴史的経緯を踏まえつつ、その正負の両面から客観的に考察することができる。 現実にある教育上の諸問題や家庭をめぐる問題について理解し、その対処法について事例を踏まえながら他者と共に検討することができる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 講義で扱った内容、及び、自主学習や自らの経験を踏まえて、教育事象について考察を加えることができる。 他者の意見を承り、自分の意見と比較しながら、自分の意見を述べる(話す・書く)ことができる。 <p>【関心・意欲】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の教育をとりまく諸問題について関心を持ち、自ら調べ学修することができる。 										
学修(教育)方法	講義、演習(グループ・ワークを含む)										
評価方法(1) 総括的評価の対象	毎回のコメント・ペーパー(30%)※期末レポート(70%)										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 自分の学習経験と重ねた以下のテーマに関する関心の広がり、理解度 以下のテーマと保健医療看護分野における教育への関連性の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①人間の発達と教育の必要性 ②社会の変動と教育の関係 ③教育の目標・評価・学力の捉え方 ④カリキュラム開発の必要性 ⑤生活指導及び教育相談の必要性と在り方 ⑥保護者との適切な関係性の在り方 ⑦教師の力量とアイデンティティ形成 ⑧共生の教育のための観点 										
評価方法(3) 評価基準	<p>講義内のコメントペーパー、期末レポートを総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>										
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> 小学校・中学校・高校・大学で受けた教育と自分の学習経験を想起し、その意味を捉え直すとともに、現代社会において、教育が抱えている複雑な課題を自由に考える機会として下さい。 養護教諭養成コースを選択している学生は、コースにおける他の全ての科目の基礎になることを理解して臨んで下さい。 										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『授業時に資料・レジュメ等を配布するため、指定なし』</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『授業時に資料・レジュメ等を配布するため、指定なし』			
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『授業時に資料・レジュメ等を配布するため、指定なし』										
参考書											

No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
1.	『適宜紹介する』			
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/05/12(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション:これまで受けてきた教育体験を振り返る			
	担当者(所属)	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/05/24(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	教育の概念(1)			
	担当者(所属)	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
3.	2023/05/24(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	教育の概念(2)			
	担当者(所属)	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
4.	2023/05/25(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	教育をめぐる思想(1)			
	担当者(所属)	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
5.	2023/05/25(木)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	教育をめぐる思想(2)			
	担当者(所属)	嵩倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
6.	2023/06/07(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10

	タイトル	日本の学校教育(1)戦前の教育:学制の成立から大政翼賛下の教育、道徳教育を中心に			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
7.	2023/06/07(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	日本の学校教育(2)戦後民主主義と教育の展開			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
8.	2023/06/07(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	日本の学校教育(3)現代の教育問題			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
9.	2023/06/12(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	学校教育の問い直し(1)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
10.	2023/06/12(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	学校教育の問い直し(2)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
11.	2023/06/12(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	教育の必要性:狼に育てられた子どもの逸話やそれに関する発達論の検討を通して教育の必要性や社会化の意義について考える(グループワーク含む)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
12.	2023/06/22(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	現代教育の課題(1)(グループワーク含む)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/06/22(木)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	現代教育の課題(2)(グループワーク含む)			

	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/06/26(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	まとめ(1)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/06/26(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	まとめ(2)			
	担当者(所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	倫理学A
科目コード	M11E-138
科目責任者(所属)	磯部 悠紀子
科目担当者	磯部 悠紀子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>倫理学と聞くと、自分とは縁遠いものだと思うでしょうか。たしかに「倫理」という言葉は抽象的で、意味を掴みづらく近寄りたがいがちです。また倫理学が扱う内容にしても、受験で使ったけどいまいよく分からない、といったイメージが先行するかもしれません。実際の倫理学は思いのほか日常的で、自分のまわりのことに置きかえて考えられます。たとえば、知り合いが重大な不正行為をしていることを知ってしまったとして、あなたならどうしますか？意外かもしれませんが、こうした事例についても倫理学には考えかたのヒントがあります。受験で悩まされたかもしれない思想家の名前は、倫理学にとっては入口にすぎません。重要なのは思想の中身であり、それを手がかりにして「どう考えるか」「なぜそう考えるか」と掘り下げていくのが、倫理学の本来の姿です。</p> <p>また個々の思想も、各々が好き勝手に唱えたわけではありません。古くは古代ギリシャにまで遡る、倫理学の長い歴史に裏付けられ、時代の変化の中で形を変えつつも受け継がれてきた数々の思想が、人間の考えや行為を捉えるための具体的なアプローチとして機能します。生命倫理や医療倫理などの応用的な理論も、これらのアプローチのいずれかに基礎づけられて存在しているのです。</p> <p>というわけで、倫理的なものの方を知るためには、倫理学の基礎的な考えかたをおさえるのが手取り早いと言えるでしょう。見かけによらず柔軟で汎用性の高い学問です。</p> <p>そこで倫理学Aでは、基礎的な考えかたと応用的な理論をどちらも視野に入れながら、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎的な考えかたと応用的な理論について理解し、説明できること、 2. それらを踏まえて自分の経験を分析したり、自分の考えとその根拠を説明したりできること、を到達目標とします。
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 事例から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(3-4)-① 自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。 II-2-D-(3-4)-② 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席(3分の2以上:必須) ※収録動画による講義の場合は、3分の2以上の視聴 2. リアクションペーパーの内容を含む参加姿勢(50%) 3. 期末レポート(50%)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1) 毎回出席し、主体的に参加している。あるいは毎回の講義を確実に視聴している。 2) リアクションペーパーに書く意見や感想によって学ぶ姿勢を伝えられている。 3) リアクションペーパーをコンスタントに提出できている。 4) 倫理学の基礎的な考えかたを理解し、説明できる。 5) 応用的な理論について理解し、説明できる。 6) 倫理的見地から自分の経験を分析することができる。 7) 倫理的見地から自分の考えを論理的に述べるることができる。
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目を参考に、総括的評価の対象2と3の総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>予備知識は必要ありません。大事なことは話を聞きながら考えることです。</p> <p>参加姿勢を把握するため、各回視聴後にリアクションペーパーを提出していただきます。適宜フィードバックを行い、一定の双方向性を確保します。またリアクションペーパーの中身の一部は、振り返りの回に資料として匿名で共有する予定です。</p> <p>固定した教科書はありません(レジュメを配布します)。</p>

教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ: 倫理学の基本課題とは			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について① 道徳と幸福は両立するか			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/05/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について② 道徳意識の由来			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について③ 幸福主義と安楽死			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学① 利己主義から考える			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学② 功利主義と生命倫理、その問題点			

	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる① 格差社会と無知のヴェール			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる② 自由・平等・所有			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる③ QOLとしてのケイパビリティ			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い① 人格論・パーソン論			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い② 責任の問題と応用倫理			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	倫理学B
科目コード	M11E-139
科目責任者(所属)	磯部 悠紀子
科目担当者	磯部 悠紀子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>倫理学Bでは映画を教材として、一味違った角度から倫理学の学修に取り組みます。映画は、フィクションであっても社会を取り巻くさまざまな状況に基づいて問題提起がなされていることが多く、考えるべき内容を具体的にイメージしやすくなっています。テーマやストーリーはもちろん、登場人物の特徴、場面の描写やセリフからも、人間にとって大切なたくさんのごとを学び取ることができます。</p> <p>ただしそのためには、倫理の目線で映画を観る必要があります。「観る」というより、むしろ「読む」に近いのかもしれませんが。配信型の講義などで、気になったところは何度でも確認していただけます。表面的な情報だけで判断するのではなく、ぜひ想像力を働かせて、映像の奥にあるさまざまな要素をつかんでください。最初のうちは難しく感じても、コツが分かればいろいろなポイントに気づけるようになります。気づいたことをもとに日常を振り返り、さらに考えを深めていくことができるようになれば幸いです。</p> <p>そこで倫理学Bでは、映画の視聴を通して、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各映画のテーマとストーリーを把握し、理解すること、 2. 映画内のさまざまな要素を手がかりに倫理的な目線を育むこと、 3. 自分の経験や日常についても倫理的な目線から捉えかえし、考察すること、を到達目標とします。
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 事例から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(3-4)-① 自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。 II-2-D-(3-4)-② 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席(3分の2以上:必須) ※収録動画による講義の場合は、3分の2以上の視聴 2. リアクションペーパーの内容を含む参加姿勢(50%) 3. 期末レポート(50%)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1) 毎回出席し、主体的に参加している。あるいは毎回の講義を確実に視聴している。 2) リアクションペーパーに書く意見や感想によって学ぶ姿勢を伝えられている。 3) リアクションペーパーをコンスタントに提出できている。 4) 映画ごとに何がテーマになっているのか理解し、説明できる。 5) 倫理的な目線で場面やセリフに注目できる。 6) それらについて自分の考えと根拠を説明できる。 7) 倫理的な目線を自分自身の経験や日常に落とし込んで考察できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目を参考に、総括的評価の対象2と3の総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達 事項	<p>2回で1本を鑑賞するペースで進めていきます。参加姿勢を把握するため、各回視聴後にリアクションペーパーを提出していただきます。適宜フィードバックを行い、一定の双方向性を確保します。またリアクションペーパーの中身の一部は、振り返りの回に資料として匿名で共有する予定です。</p> <p>使用する映画は次のとおりです。倫理的な視点を持ちやすいものや、医療機関を舞台としたものを選択しています。初回と各映画の前に簡単な紹介を行い、振り返りの回には倫理的な観点からのポイントをお伝えします。</p> <p>『風の谷のナウシカ』(1984、日本、116分) 『わたしを離さないで』(2011、イギリス/アメリカ、104分、原作:カズオ・イシグロ、2017年ノーベル文学賞) 『レナードの朝』(1990、アメリカ、120分)</p>

	『ミリオンダラー・ベイビー』(2004、アメリカ、133分、アカデミー賞4部門受賞) 『カッコーの巣の上で』(1975、アメリカ、133分、アカデミー賞5部門受賞) 『パッチ・アダムス』(1998、アメリカ、115分)
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ:なぜ映画で倫理学なのか			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『風の谷のナウシカ』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『風の谷のナウシカ』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『わたしを離さないで』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『わたしを離さないで』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/11/01(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	『レナードの朝』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2023/11/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『レナードの朝』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/11/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2023/11/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『ミリオンダラー・ベイビー』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2023/11/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『ミリオンダラー・ベイビー』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/12/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『カッコーの巣の上で』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2024/01/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『カッコーの巣の上で』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2024/01/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『パッチ・アダムス』①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	『パッチ・アダムス』②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	歴史学A
科目コード	M11E-140
科目責任者(所属)	林 大樹
科目担当者	林 大樹
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>歴史学とは何か。歴史「学」とは、通説を疑い、史料を集め、実証的に「歴史」を考える、人文「科学」の一分野である。本講義は、歴史学におけるものの考え方を身につけてもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近世——江戸時代と呼ばれる時代を中心に扱う。数百年前と現代では似ているところもあれば全く異なるところもある。人類の普遍的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。</p> <p>A(前期):近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げていく。</p> <p>B(後期):歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。古典的な古文書学や民俗学のほか、アーカイブズ学などの新たな成果に学びながら、医学史やジェンダー史など多様な歴史学についての理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。 I-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席：三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。 A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2) 1)を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。 B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3) 2)を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。 A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。 参考文献は、随時授業で指示する。 受講者数上限は、20名とする。</p>
教科書	

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『ちくま新書1469 近世史講義 女性の力を問いなおす』	高埜利彦編集	筑摩書房 2020	978-4-480-07282-5
	2.	『インターナショナル新書083 新書版 性差の日本史』	国立歴史民俗博物館監修	集英社インターナショナル 2021	978-4-7976-8083-0
	関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/05/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	日本近世史概論			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/05/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/05/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(3)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(3)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	江戸時代のフェイクニュース(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	江戸時代のフェイクニュース(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	江戸時代のフェイクニュース(3)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	日本の名前の歴史(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	日本の名前の歴史(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	歴史学B
科目コード	M11E-141
科目責任者(所属)	林 大樹
科目担当者	林 大樹
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>歴史学とは何か。歴史「学」とは、通説を疑い、史料を集め、実証的に「歴史」を考える、人文「科学」の一分野である。本講義は、歴史学におけるものの考え方を身につけてもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近世——江戸時代と呼ばれる時代を中心に扱う。数百年前と現代では似ているところもあれば全く異なるところもある。人類の普遍的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。</p> <p>A(前期):近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げていく。</p> <p>B(後期):歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。古典的な古文書学や民俗学のほか、アーカイブズ学などの新たな成果に学びながら、医学史やジェンダー史など多様な歴史学についての理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。 I-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席：三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。 A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2) 1)を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。 B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3) 2)を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。 A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。参考文献は、随時授業で指示する。受講者数上限は、20名とする。</p>
教科書	

参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『ちくま新書1469 近世史講義 女性の力を問いなおす』	高埜利彦編集	筑摩書房 2020	978-4-480-07282-5
	2.	『インターナショナル新書083 新書版 性差の日本史』	国立歴史民俗博物館監修	集英社インターナショナル 2021	978-4-7976-8083-6
	関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/10/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/10/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とエゴ・ドキュメント			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/10/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と医学史(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と医学史(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と医学史(3)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と医学史(4)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学史			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とジェンダー史(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とジェンダー史(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とフィールドワーク(1)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とフィールドワーク(2)			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	林 大樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための経済学A
科目コード	M11E-142
科目責任者(所属)	粟沢 尚志
科目担当者	粟沢 尚志
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>コロナ禍によって全世界の人々が医療の大切さを痛感した。健康と命を守る自粛か？それともおカネを得るために店舗の営業か？といった経済と医療のトレードオフ関係も大問題となった。この講義では、コロナ禍によって日本の経済や社会保障はどのように変化したのか？ コロナ終息後のアフターコロナにおいて、日本の経済や医療で大切なものは何であるのか？ その答えを得るためにおカネよりも人・健康・命を重視する考え方(そこには本学の建学の精神に含まれる吉岡彌生先生の考え方も含まれる)を経済学から解釈し、そこからアフターコロナで求められる経済や経営の望ましいあり方を考えていく。それらは、医療人にとって役立つ実践的な知識となるであろう。</p>																				
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>																				
学修(教育)方法	講義																				
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>1. 授業への積極的な参加(10%) 2. 中間レポートの提出や毎週の課題提出(40%) 3. 期末レポートの提出(50%)</p>																				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<p>1) 経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2) 経営学の基本の一つである経営戦略やマーケティングを理解できる 3) 社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4) 市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5) 病院経営の経営戦略を具体的に説明・策定できる 6) 人口減少と日本経済や社会保障の変化を説明できる</p>																				
評価方法(3) 評価基準	<p>a.出席:3分の2以上 b.上記1~3の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>																				
受講上の伝達 事項	—																				
教科書																					
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『入門経済学(第3版)』</td> <td>J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ</td> <td>東洋経済新報社 2005</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『持続可能な福祉社会』</td> <td>広井良典</td> <td>ちくま新書 2006</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『医療再生は可能か』</td> <td>川淵孝一</td> <td>ちくま新書</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『入門経済学(第3版)』	J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ	東洋経済新報社 2005		2.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006		3.	『医療再生は可能か』	川淵孝一	ちくま新書	
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																	
1.	『入門経済学(第3版)』	J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ	東洋経済新報社 2005																		
2.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006																		
3.	『医療再生は可能か』	川淵孝一	ちくま新書																		

			2008	
4.	『医療の経済学』	河口洋行	日本評論社	
			2009	
5.	『医療戦略の本質』	マイケル・E・ポーター	日経BP社	
			2009	
6.	『健康格差』	近藤克則	講談社現代新書	
			2017	
7.	『医療経済の嘘』	森田洋之	ポプラ新書	
			2018	
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.コロナと社会保障①:外出自粛で命を守るか? それとも経済か?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.少子高齢化と社会保障①:少子化が進む経済学的理由とは何か?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/05/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.コロナと社会保障②:特別定額給付金の景気浮揚効果とは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/05/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.コロナと社会保障③:ステイホームが通用しなかった理由とは?(ハームリダクション)			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/05/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	5.コロナと社会保障④:トランプ前大統領のマスク輸出禁止			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2023/05/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.少子高齢化と社会保障②:保育と待機児童問題の経済学的解決策			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2023/06/07(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7.コロナと社会保障⑤:なぜ日本はワクチン開発に失敗したのか?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/06/14(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8.少子高齢化と社会保障③:低い女性の活躍度と低い日本経済の生産性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2023/06/21(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9.コロナと社会保障⑥:アフターコロナに起きるインフレ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2023/06/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.コロナと社会保障⑦:アフターコロナの日本経済			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/07/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.WHOの健康転換モデルから考える社会経済と感染症			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2023/07/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.福祉国家とベーシックインカム			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.明治の偉人から学ぶ福祉国家の姿:北里柴三郎・高峰讓吉・渋沢栄一			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.福祉国家における父性原理と母性原理:今に生きる吉岡彌生先生の「至誠と愛」の精神			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	15.医療を経済学から考える:医療経済学入門			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための経済学B
科目コード	M11E-143
科目責任者(所属)	粟沢 尚志
科目担当者	粟沢 尚志
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	より良い医療保険や病院経営に役立つ経済学や経営学の初級理論をわかりやすく学ぶ。経済学から見た高福祉国家スウェーデンの特徴(強み)とは何か?、病院経営における赤字の理由(黒字化させる方法)とは何か?、そして競争の激化が加速化するであろう病院経営において望ましい経営戦略とはなにか?などを経済学・経営学双方の最新理論から学び、将来の「競争力」を持つ病院経営に役立つ知識を習得することが到達目標である。30年後にも、これから加速するであろう競争の中で生き残れる病院経営を可能とする実践的な知識を身に付けることが目標である。																				
到達目標	現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①																				
学修(教育)方法	講義																				
評価方法(1) 総括的評価の対象	1. 授業への積極的な参加(10%) 2. 中間レポートの提出や毎週の課題提出(40%) 3. 期末レポートの提出(50%)																				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1) 経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2) 経営学の基本である経営戦略を理解できる 3) 社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4) 市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5) 病院経営の経営戦略を説明できる 6) 人口減少と日本経済や社会保障の変化を説明できる																				
評価方法(3) 評価基準	a.出席:3分の2以上 b.上記1~3の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)																				
受講上の伝達事項	—																				
教科書																					
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『入門経済学(第3版)』</td> <td>J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ</td> <td>東洋経済新報社 2005</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『持続可能な福祉社会』</td> <td>広井良典</td> <td>ちくま新書 2006</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『医療再生は可能か』</td> <td>川淵孝一</td> <td>ちくま新書</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『入門経済学(第3版)』	J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ	東洋経済新報社 2005		2.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006		3.	『医療再生は可能か』	川淵孝一	ちくま新書	
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																	
1.	『入門経済学(第3版)』	J.E.スティグリッツ・C.E.ウォルシュ	東洋経済新報社 2005																		
2.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006																		
3.	『医療再生は可能か』	川淵孝一	ちくま新書																		

				2008	
	4.	『現代の貧困』	岩田正美	ちくま新書	
				2007	
	5.	『医療の経済学』	河口洋行	日本評論社	
				2009	
	6.	『医療戦略の本質』	マイケル・E・ポーター	日経BP社	
				2009	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.経済学から見た公的年金保険の必要性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.経済学から見た公的医療保険の必要性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.新しい経済学:行動経済学と医療①「なぜ日本の社会保障は変わらないのか？」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.新しい経済学:行動経済学と医療②「抗がん剤治療をためらう患者さんへの説得」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5.新しい経済学:行動経済学と医療③「臓器提供の意思表示、子宮頸がんワクチンの接種」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済①:社会的共通資本である医療とは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済②:宇沢の東京女子医大での講演から学ぶ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8.マイケル・ポーターから学ぶ医療戦略:経営戦略論の基礎			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9.医療戦略と競争型医療への転換:20~30年後の医療の姿			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.ポーターの言う「良質な医療は安価である」の意味とは?:医療費から診療実績へ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.20~30年後の医療と病院経営:学習によって医療イノベーションを起こす			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.小泉政権が郵政民営化に成功したのに医療改革に失敗した理由とは何か?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.所得格差と健康格差:社会疫学(地域でのゼロ次予防)を学ぶ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.病院経営と非営利組織のマネジメント:「現代経営学の父」ドラッカーに学ぶ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	15.VUCA(ブーカ)の時代の病院経営と価値基準:真・善・美そして健康			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための法学A
科目コード	M11E-144
科目責任者(所属)	中島 範宏
科目担当者	中島 範宏
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。</p> <p>「医療人のための法学A」では、最初に憲法、民法、刑法の基本を説明します。また、医療人や医療機関の役割について学び、医療と基本的人権に関する諸問題について学修します。後半では皆さんの関心が高いと思われる感染症法の内容や新型コロナウイルス感染症に関する法的課題について扱うほか、倫理的なテーマでもある臓器移植や終末期医療に関する法についても学びます。また、皆さんが女性医療人になった際に役立つような労働者の権利について学修するとともに、新しい法領域として最近注目されている産業保健法学についても解説します。</p> <p>「医療人のための法学A」は、①憲法と法律の違いについて理解し説明できる、②インフォームド・コンセントについて理解し説明できる、③患者の人権をめぐる諸課題について理解し説明できる、④医療提供者の役割と義務について理解し説明できる、⑤医療の倫理的課題と法について理解し説明できる、⑥労働者の権利や健康を守る法について理解し説明できる、が到達目標となります。</p> <p>「医療人のための法学A」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずで、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-②</p> <p>医師法・保健師助産師看護師法、医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-②</p> <p>医学における倫理の概念を説明できる。 I-6-B-(3-4)-①</p> <p>倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-②</p> <p>社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-①</p> <p>医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-②</p> <p>社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-①</p> <p>社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-①</p> <p>地域社会の医療ニーズを説明できる。 II-2-B-(3-4)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>動画視聴講義数を点数化した出席点と最終講義後に課すレポート(A4用紙片面で2~5枚程度)により評価します。</p> <p>a. 出席(動画視聴): 3分の2以上(必須)</p> <p>b. 出席点(45%)とレポート(55%)で、総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<p><医療人のための法学A></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療法の内容について概説できる。 2) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。 4) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。 5) 憲法の理念について説明できる。 6) 憲法と法律の違いについて説明できる。 7) 民法と刑法の特徴について概説できる。 8) インフォームド・コンセントについて説明できる。 9) 超高齢社会における医療・介護を支える法律について概説できる。 10) 脳死判定および臓器移植の要件について説明できる。 11) 労働基準法、育児介護休業法などを通じて労働者の権利について説明できる。 12) 産業保健に関する法について概説できる。 13) 医療職の義務と役割について説明できる。 14) 医師法と保健師助産師看護師法の内容について概説できる 15) COVID-19と人権に関する課題や感染症法の内容について概説できる
評価方法(3) 評価基準	<p>出席点を設け、1講義分の動画を視聴することにより3点を付与します。また、上記評価項目に関する理解度を確認するため、講義最終回の後にレポート課題(A4用紙2枚~5枚程度)を提出して頂きます。</p> <p>出席点(45点満点)とレポート(55点満点)を合わせた全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。なお、単位認定には3分の2以上の動画視聴(出席)が必要です。講義は15回までであるので、視聴講義数が10講義に満たない場合はレポートの評価を行うことができません。</p> <p>得点率によって、以下の評価となります。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>

受講上の伝達事項	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、本科目はオンラインでの収録動画配信形式による開講となります。「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『憲法(第7版)』	芦部信喜(著)・高橋和之(補訂)	岩波書店 2019	978-4000613224
	2.	『医事法入門(第4版)』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
	3.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
	4.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
	5.	『労働法(第5版)』	荒木尚志	有斐閣 2022	978-4641243576
	6.	『社会保障法(第3版)』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
	7.	『入門・医療倫理 I (改訂版)』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
	8.	『看護関係法令(第54版)』	森山幹夫	医学書院 2022	978-4260048675
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 法の役割と種類			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 憲法と人権			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/05/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 民法の役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 刑法の役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 社会保障としての医療			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	6 医師と看護職の義務			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療機関の種類と役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 患者の権利			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 インフォームド・コンセント			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	10 感染症に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/07/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	11 COVID-19と法的課題			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2023/07/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 高齢者医療と終末期医療			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2023/09/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 脳死と臓器移植			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/09/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 女性労働者の権利			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/09/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 産業保健に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	医療人のための法学B
科目コード	M11E-145
科目責任者(所属)	中島 範宏
科目担当者	中島 範宏
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。</p> <p>「医療人のための法学B」では、大きく2つのテーマを扱います。1つ目は「医療事故と医療職の法的責任」で、医療事故にともなう民事責任、刑事責任、行政処分について具体的に学びます。2つ目は「医療を支える法制度」で、医師法、保健師助産師看護師法、医療法、医薬品医療機器等法、福祉関連法、社会保険関連法など重要な法律と制度について解説します。</p> <p>「医療人のための法学B」は、①医師・看護師および他職種の業務範囲について理解し説明できる、②民事責任、刑事責任、行政処分の違いを理解し説明できる、③医療を支える法律や諸制度について理解し説明できる、④医療保険制度および介護保険制度の役割について理解し説明できる、⑤診療情報の保護の重要性について理解し説明できる、⑥AI・ロボットや出生前診断など先進医療技術の発展に伴う課題について理解し説明できる、が到達目標となります。</p> <p>「医療人のための法学B」の講義を通して、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずで、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-②</p> <p>個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>医師法・医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-②</p> <p>倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-②</p> <p>社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-①</p> <p>医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-②</p> <p>社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-①</p> <p>社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-①</p> <p>地域社会の医療ニーズを説明できる。 II-2-B-(3-4)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>動画視聴講義数を点数化した出席点と最終講義後に課すレポート(A4用紙片面で2~5枚程度)により評価します。</p> <p>a. 出席(動画視聴): 3分の2以上(必須)</p> <p>b. 出席点(45%)とレポート(55%)で、総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<p><医療人のための法学B></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療法の内容について概説できる。 2) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。 4) 先進医療や福祉を巡る法的・倫理的問題について概説できる。 5) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。 6) 医療を支える他職種の業務範囲について説明できる。 7) 医療事故に伴う民事責任、刑事責任、行政処分の違いと目的について説明できる。 8) 過失判断の基準となる医療水準論について概説できる。 9) 医療訴訟における因果関係の立証について概説できる。 10) 医療事故調査のための制度について概説できる。 11) 医療を支える諸制度(医薬品関連、社会保険、福祉、災害等)について概説できる。 12) 診療情報の種類および個人情報保護の必要性について説明できる。 13) 医療職の義務と役割について説明できる。 14) 医師法と保健師助産師看護師法の内容について概説できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>出席点を設け、1講義分の動画を視聴するごとに3点を付与します。また、上記評価項目に関する理解度を確認するため、講義最終回の後にレポート課題(A4用紙2枚~5枚程度)を提出して頂きます。</p> <p>出席点(45点満点)とレポート(55点満点)を合わせた全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。なお、単位認定には3分の2以上の動画視聴(出席)が必要です。講義は15回まであるので、視聴講義数が10講義に満たない場合はレポートの評価を行うことができません。</p> <p>得点率によって、以下の評価となります。</p> <p>S. 極めて良く理解している(90%以上) A. 良く理解している(80%以上90%未満) B. 平均的に理解している(70%以上80%未満) C. 最低限は理解している(60%以上70%未満) D. 理解が不十分である(60%未満)</p>

受講上の伝達事項	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、本科目はオンラインでの収録動画配信形式による開講となります。「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。</p> <p>講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。</p> <p>なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『医事法入門(第4版)』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
	2.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
	3.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
	4.	『社会保障法(第3版)』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
	5.	『入門・医療倫理 I (改訂版)』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
	6.	『看護関係法令(第54版)』	森山幹夫	医学書院 2022	978-4260048675
	7.	『ロボット・AIと法』	弥永真生ほか	有斐閣 2018	978-4641125964
	8.	『母体保護法とわたしたち』	斎藤 有紀子ほか	明石書店 2002	978-4750316178
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 医師法と保健師助産師看護師法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 医療従事者の種類と身分法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/10/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 医療事故と民事責任(医療水準論)			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/10/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 医療事故と民事責任(因果関係)			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 医療事故と刑事責任			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	2時限	選択科目	-	10:25-11:35
	タイトル	6 医療事故と行政処分			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 診療情報の保護			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 災害時の医療と法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	10 医薬品・医療機器に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/12/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	11 患者の被害救済制度			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 AI・ロボット医療と法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 出生前診断に関する係争			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 福祉に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 医療保険と介護保険			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	哲学A
科目コード	M12E-146
科目責任者(所属)	梶谷 真司
科目担当者	梶谷 真司
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>哲学を学ぶために必要なのは、思想家の名前や著作を覚えることでも、難解な概念を理解することでもありません。一見当たり前のように思っていることにあらためて疑問をもつこと、その不思議さに思いを致すこと、そして今一度考えてみることです。つまり、知識として学ぶのではなく、実際に自分自身が体験することが重要です。</p> <p>前期の授業では、「哲学対話」という他者と共に対話を通して考える「体験としての哲学」と、その社会の中での実践である「哲学プラクティス」についてお話しします。これは、学校教育や子育てサークル、地域コミュニティ、企業研修などで活用されており、講義ではその歴史的な背景やこうした具体的な取り組みについても説明していきます。4回に1回は皆さんからも問いを出していただき、一緒に考えていきます。また、可能な限り実際に皆さんに哲学対話を体験していただく機会も作っていきます。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>毎回リアクションペーパーを書いてもらいます。あとは出席、授業中の参加度で評価します(オンラインの場合、リアクションペーパーはGoogleフォームに入れてもらい、評価はそれと視聴回数で総合的に行います)。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 問いを自ら作ることができる。 2) 対話に積極的に参加できる。 3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。</p> <p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>教科書は、特になし。必要な教材・資料はコピーで配ります。</p> <p>※対面で行う場合は、履修者の上限を20名程度とします。</p>
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	対話型哲学の可能性(1)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/05/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	対話型哲学の可能性(2)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	対話型哲学の可能性(3)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	学生の問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の哲学(1)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の哲学(2)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の哲学(3)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	学生の問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の実践(1)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の実践(2)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の実践(3)			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	学生の問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話の可能性			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	哲学B
科目コード	M12E-147
科目責任者(所属)	梶谷 真司
科目担当者	梶谷 真司
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>哲学を学ぶために必要なのは、思想家の名前や著作を覚えることでも、難解な概念を理解することでもありません。一見当たり前のように思っていることにあらためて疑問をもつこと、その不思議さに思いを致すこと、そして今一度考えてみることです。つまり、知識として学ぶのではなく、実際に自分自身が体験することが重要です。</p> <p>後期は、日常生活のいろんなところに潜んでいる哲学の“芽”を見つけ出すようにしてもらいます。前期同様の録画での講義となりますが、そのなかで病氣、健康、育児、老い、死というテーマを取り上げ、おもに過去と現在とを比較して、現代の私たちのあり方について掘り下げて考えてみます。3回に1回は皆さんから問いを出してもらい、それについて一緒に考えていきます。</p> <p>※この授業は内容が変更になる可能性があります。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>毎回リアクションペーパーを書いてもらいます。あとは出席、授業中の参加度で評価します(オンラインの場合、リアクションペーパーはGoogleフォームに入れてもらい、評価はそれと視聴回数で総合的にを行います)。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 問いを自ら作ることができる。 2) 対話に積極的に参加できる。 3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。</p> <p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>教科書は、特になし。必要な教材・資料はコピーで配ります。</p> <p>※対面で行う場合は、履修者の上限を20名程度とします。</p>
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	病気の今と昔(1) 病気はどのように歴史を動かしてきたか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/10/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	病気の今と昔(2) 病気観はどのように変化してきたか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/10/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	病気の今と昔(3) 学生たちの問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/10/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	健康の今と昔(1) 養生とはどのような思想か？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	健康の今と昔(2) ケガレと衛生はどのように違うか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	健康の今と昔(3) 学生たちの問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	育児の今と昔(1) 育児書はなぜ誕生したのか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	育児の今と昔(2)いつ子どもは“宝”となったのか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	育児の今と昔(3)なぜ母乳育児がいいと言われるのか			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	育児の今と昔(4)学生たちの問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	死の今と昔(1)なぜ死について語るのか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	死の今と昔(2)葬式は何をしているのか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	死の今と昔(3)葬式はどのように変わってきたか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	死の今と昔(4)これからの老いと死はどうなるのか？			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	死の今と昔(5)学生たちの問い			
	担当者(所属)	梶谷 真司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	芸術表現法
科目コード	N12E-148
科目責任者(所属)	大岡 直美
科目担当者	大岡 直美
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	総合芸術と言われるクラシックバレエの舞台作品を鑑賞し、バレエ・レッスンおよび体カトレーニングの実技を通して、身体の使い方や身体表現を実践し、自分自身の「からだ」や他者の「からだ」について文化的・動作的理解を深める。				
到達目標	1. 表現するための身体として、必要なトレーニング方法や表現方法を理解し実践できる。 2. 表現する他者とのかかわりの中で、パフォーマンス作品が成立していく過程を理解できる。				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	受講時の積極性・意欲などの取り組み方 → 80%、レポート等の課題提出物 → 20%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	授業への積極的な参加、意欲的な取り組み方を中心に評価する。 台とは ・パフォーマンス芸術の歴史の変遷と最近の動向 2. 作品と表現方法 ・クラシックバレエ作品、ネオクラシック作品 3. 姿勢と体の構造 ・基本姿勢、ストレッチ エクササイズ 4. 身体の使い方 ・バー&センター エクササイズ、フロア エクササイズ 5. トレーニングについて ・筋力、重心、バランス 6. 表現する ・アンシェヌマン(まとまった一連の動き) 7. 身体表現と芸術性について ・動きの表現			1. パフォーマンス、ダンス、舞	
評価方法(3) 評価基準	授業への参加態度・取り組み方・課題提出などを総合的に評価し、100点満点で70点以上を合格とする。				
受講上の伝達事項	1.講義内容に実技を含むので、体調を整えて授業に出席してください。 2.実技には、動きやすい服装を準備してください。				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『バレエとモダン・ダンス - その歴史』	ジャック・アンダソン (訳者)湯河京子	音楽之友社 1993	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧縮 ファイルOK					

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/14(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	パフォーマンス芸術に関する概要、舞台作品を観る①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/09/14(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方①(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/21(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/21(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方②(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/09/28(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る③			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/09/28(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	筋カトレニング(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/12(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る④			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7

8.	2023/10/12(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン①(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/26(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑤			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/10/26(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン②(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/11/02(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑥			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/11/02(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン③(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/11/09(木)	3時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑦			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/11/09(木)	4時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	ストレッチとリラクゼーション(実技)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/11/09(木)	5時限	講義	各施設	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			

担当者(所属)	大岡 直美	
コアカリキュラム/S10国試出題基準		
講義資料番号/連番(LMS)		15

シラバス参照

科目名	日本国憲法(保選)
科目コード	N12E-149
科目責任者(所属)	杉山 幸一
科目担当者	杉山 幸一
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>憲法は、「統治機構」と「人権」の二つの部分から成る。この二つは相互に密接に結びついている。すなわち、憲法は国民の人権を保障することに主眼があり、そのために権力分立を基本とする統治機構がつくられているのであり、権力分立に基づく統治機構は人権保障に奉仕する。権力の濫用が防止され、国民の権利・自由が保障されることで、「人間の尊厳」が確保される。これが憲法の構造であり目的である。ただし、憲法は国家という基礎の上に成立すること、そして憲法は国家の独立と平和が確保された状況で正常に機能することを忘れてはならない。この憲法の基本的な考えをまず理解し、その上で、成立当時とは大きく異なる政治・経済・社会・国際関係の中に置かれている日本国憲法の抱える問題点を考える。それがこの講義の目的である。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 憲法とはどのような法であるかを説明できる。 2. 日本国憲法の構造を説明できる。 3. 日本国憲法の成立過程を説明できる。 4. 日本国憲法の基本原理とその相互関係を説明できる。 5. 日本国憲法における権力分立を説明できる。 6. 日本国憲法における人権の分類を説明できる。 7. 日本国憲法の改正手続を説明できる。 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の態度10%、レポート等の提出物40%、定期試験50%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>講義を踏まえ、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 到達目標を踏まえた論述式問題 2) 憲法学の基本概念的いくつかを説明する問題 3) 日本国憲法の重要条文の文言を問う問題 <p>を出題し、評価する。</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>試験の成績、受講態度を総合し、100点満点にて点数化する。そのうえで、S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項	憲法にかかわる出来事に関心をもつこと				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『プラクティス法学実践教室II 第4版 憲法編』	高乗正臣 奥村文男	成文堂 2017年	978-4792306106
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき					

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/11(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	ガイダンス(法律とは何か)			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/09/11(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	憲法総論			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/11(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	日本憲法史			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/25(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	国民主権と象徴天皇			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/09/25(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	平和主義と戦争放棄			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/09/25(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	人権総論			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/02(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	幸福追求権と法の下の平等			

	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/10/02(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	思想及び良心の自由と信教の自由			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/02(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	表現の自由と学問の自由			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/10/16(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	経済的自由権			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/10/16(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	人身の自由と国務請求権			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/10/16(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	社会権			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/10/23(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	行政権			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/10/23(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	司法権			
	担当者(所属)	杉山 幸一			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/10/23(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	財政、地方自治、憲法改正			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/11/06(月)	1時限	試験	-	09:00-10:10
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	英語Ⅱ-A
科目コード	N22R-152
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	<p>本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝える英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしよう。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。(DP2-レベルⅢ) 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得(DP2-レベルⅡ) 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。(DP2-レベルⅣ) 4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。(DP2-レベルⅠ) 5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。(DP2-レベルⅢ)
学修(教育)方法	<p>4. アクティブラーニングとして以下を実施</p> <p>本コースは第1モジュール: プレゼンテーション、第2モジュール: 医療(看護)英語に分かれている。</p> <p>第1モジュール 意見の表現交換: プレゼンテーション(スピーチ)の実施と聴衆(履修者)からのフィードバック・および意見交換</p> <p>第2モジュール 知識の定着: 授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク(テキストにある演習の実践)および、その繰り返し(メンバーを変更して同じ内容を行う)</p> <p>その他: 日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。</p>
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>第1モジュール プレゼンテーション(50%) エクササイズ(ウォーミングアップ)(10点) プレゼン(30点) 参加度(10点)</p> <p>第2モジュール 毎週の課題(50%) 14回の課題×3点+授業参加度(積極点)8点</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>I. スピーチ・プレゼンテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 様々なトピックについて話す 2. 何度も繰り返し練習する 3. 大勢の前で発表する <p>II. スピーキング&リスニング</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語特有のリズム、発音のルールに慣れる 2. 友人と実際に英語で練習する 3. 様々な話題に関する会話表現を練習するI. 臨床看護英会話 <p>III. 医療現場での英語の知識</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) ヒストリーテイキング 3) 入院手続き 4) 病院内での日課、規則 5) 痛みの表現 6) 検査 7) 与薬 8) 身体の名義 9) 内臓器官の名義 10) 科の名義 11) 病気の名義
評価方法(3) 評価基準	<p>中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S. 極めて良く理解している(90-100)、A. 良く理解している(80-89)、</p>

	B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
受講上の伝達事項	第一モジュールのテキストは1年次に使用したものを引き続き使用します。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『アニメで学ぶ看護英語 Talking with Your Patients in English』	平野美津子	成美堂 2019年	978-4-7919-7193-0
	2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡昇	松柏社 2017年	978-4-88198-728-5
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/18(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2モジュールオリエンテーション			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/18(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1モジュールオリエンテーション/Mission 01 自己紹介をする練習			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/04/25(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 1 Welcoming a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/04/25(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 01 発表			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

5.	2023/05/09(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 1 Welcoming a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/09(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 04 夏休みの計画について述べる練習/Warm-up 1			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/05/23(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 2 Taking Vital Signs			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/05/23(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 04 発表 前半グループ/Warm-up 2			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/06(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 2 Taking Vital Signs			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/06(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 04 発表 後半グループ/Warm-up 3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/06/13(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 3 Pain Assessment			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/06/13(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する練習/ Warm-up 4			

	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2023/06/20(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 3 Pain Assessment			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/06/20(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 05 発表 前半グループ/ Warm-up 5			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/07/04(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 4 Feeling So Sick!			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	
16.	2023/07/04(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 05 発表 後半グループ/ Warm-up 6			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			16	
17.	2023/07/11(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 4 Feeling So Sick!			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			17	
18.	2023/07/11(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 TEST 1回目			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			18	
19.	2023/09/12(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 5 Transferring a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/09/12(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す練習/ Warm-up 7			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/09/19(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 5 Transferring a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/09/19(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 発表 前半グループ/ Warm-up 8			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/09/26(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 6 Medical Departments			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/09/26(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 発表 後半グループ/ Warm-up 9			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2023/10/03(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 6 Medical Departments			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2023/10/03(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Presentation準備/ Warm-up 10			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2023/10/10(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 7 まとめと医学英語の構造			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2023/10/10(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Presentation準備			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2023/10/17(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Chapter 7 まとめと医学英語の構造			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2023/10/17(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Presentation本番			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2023/10/31(火)	2時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 TEST 2回目			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31

シラバス参照

科目名	英語Ⅱ-B
科目コード	N22R-152B
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	<p>本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝える英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしよう。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。(DP2-レベルⅢ) 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得(DP2-レベルⅡ) 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。(DP2-レベルⅣ) 4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。(DP2-レベルⅠ) 5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。(DP2-レベルⅢ)
学修(教育)方法	<p>4. アクティブラーニングとして以下を実施</p> <p>本コースは第1モジュール:プレゼンテーション、第2モジュール:医療(看護)英語に分かれている。</p> <p>第1モジュール 意見の表現交換:プレゼンテーション(スピーチ)の実施と聴衆(履修者)からのフィードバックおよび意見交換</p> <p>第2モジュール 知識の定着:授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク(テキストにある演習の実践)および、その繰り返し(メンバーを変更して同じ内容を行う) その他:日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。</p>
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>第1モジュール プレゼンテーション(50%) エクササイズ(ウォーミングアップ)(10点) プレゼン(30点) 参加度(10点)</p> <p>第2モジュール 毎週の課題(50%) 14回の課題×3点+授業参加度(積極点)8点</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>I. スピーチ・プレゼンテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 様々なトピックについて話す 2. 何度も繰り返し練習する 3. 大勢の前で発表する <p>II. スピーキング&リスニング</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語特有のリズム、発音のルールに慣れる 2. 友人と実際に英語で練習する 3. 様々な話題に関する会話表現を練習するI. 臨床看護英会話 <p>III. 医療現場での英語の知識</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) ヒストリーテイキング 3) 入院手続き 4) 病院内での日課、規則 5) 痛みの表現 6) 検査 7) 与薬 8) 身体の名称 9) 内臓器官の名称 10) 科の名称 11) 病気の名称
評価方法(3) 評価基準	<p>中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S. 極めて良く理解している(90-100)、A. 良く理解している(80-89)、 B. 平均的に理解している(70-79)、C. 最低限は理解している(60-69)、 D. 理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>

受講上の伝達事項					
教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『アニメで学ぶ看護英語 Talking with Your Patients in English』	平野美津子	成美堂 2019年	978-4-7919-7193-0
	2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡昇	松柏社 2017年	978-4-88198-728-5
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/18(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1モジュール オリエンテーション/Mission 01 自己紹介をする練習			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/18(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2モジュール オリエンテーション			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/04/25(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 01 発表			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/04/25(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 1 Welcoming a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/09(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 04 夏休みの計画について述べる練習/Warm-up 1			

	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2023/05/09(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 1 Welcoming a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
7.	2023/05/23(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 04 発表 前半グループ/Warm-up 2			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	7			
8.	2023/05/23(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 2 Taking Vital Signs			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	8			
9.	2023/06/06(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 04 発表 後半グループ/Warm-up 3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	9			
10.	2023/06/06(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 2 Taking Vital Signs			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	10			
11.	2023/06/13(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する練習/ Warm-up 4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	11			
12.	2023/06/13(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 3 Pain Assesment			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/06/20(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 05 発表 前半グループ/ Warm-up 5			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/06/20(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 3 Pain Assesment			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/07/04(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 05 発表 後半グループ/ Warm-up 6			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/07/04(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 4 Feeling So Sick!			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2023/07/11(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 TEST 1回目			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2023/07/11(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 4 Feeling So Sick!			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2023/09/12(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す練習/ Warm-up 7			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/09/12(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 5 Transferring a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/09/19(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 発表 前半グループ/ Warm-up 8			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/09/19(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 5 Transferring a Patient			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/09/26(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 発表 後半グループ/ Warm-up 9			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/09/26(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 6 Medical Departments			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2023/10/03(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Presentation準備/ Warm-up 10			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2023/10/03(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 6 Medical Departments			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2023/10/10(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10

	タイトル	第1 Presentation準備			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			27	
28.	2023/10/10(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 7 まとめと医学英語の構造			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			28	
29.	2023/10/17(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Presentation本番			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			29	
30.	2023/10/17(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Chapter 7 まとめと医学英語の構造			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			30	
31.	2023/10/31(火)	2時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 TEST 2回目			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			31	

シラバス参照

科目名	国際看護論 I
科目コード	N22R-154
科目責任者(所属)	駒形 朋子
科目担当者	駒形 朋子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	国際看護に関する知識を深め、国内外において看護ニーズを持つ様々な文化背景の人々へ看護を提供する上で、看護職者に必要とされる基本的な概念の理解と国際的視点について学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際看護の理念について説明できる。 2. 国際協力や国際保健協力活動のありかたについて理解することができる。 3. さまざまな文化背景や状況にある人々の看護を考えることができる。 4. 世界の看護の動向を理解し、今後の課題について考えることができる。 			
学修(教育)方法	講義			
評価方法(1) 総括的評価の対象	授業の出席と参加の態度、および課題によって評価する。			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1)世界の人々の健康と看護：現状と課題を学ぶ <ol style="list-style-type: none"> ① 世界の人々の健康と保健医療の現状、今後の課題と解決方法を考えることができる。 ② 日本の健康課題と保健医療システム、特徴と課題を理解し、世界との関係や貢献を考えることができる。 ③ 多様な価値観・文化背景を理解し、その人々に最適な看護を提供するための方法を理解できる。 2)国際社会における健康課題と保健医療の戦略を理解し、看護職の果たすべき役割を考察する <ol style="list-style-type: none"> ① 国際保健医療協力のシステムや組織とその活動、現状や課題について概説できる。 ② 多様な背景・状況での看護ニーズを理解し、国際的な現状や今後の課題について理解できる。 			
評価方法(3) 評価基準	授業への参加状況、貢献度、課題提出状況、提出内容を総合し評価し、点数化する S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。			
受講上の伝達事項				
教科書				
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『国際看護学入門』	日本国際看護学会編集	医学書院 2020 978-4-260-04078-5
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/06/06(火)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	国際看護とは			
	担当者(所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/06/06(火)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	国際協力の仕組みと実際			
	担当者(所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/06/07(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	国際看護実践①異文化看護			
	担当者(所属)	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/06/13(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	国際保健の潮流と求められるグローバル人材			
	担当者(所属)	坂元 晴香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/06/19(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	国際社会の現状と課題			
	担当者(所属)	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/06/19(月)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	アメリカ合衆国の看護教育・保険医療制度の特徴			
	担当者(所属)	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/23(金)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	国際看護実践②公衆衛生活動			
	担当者(所属)	駒形 朋子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/23(金)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	国際看護実践③JICAプロジェクトでの活動			
	担当者(所属)	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

シラバス参照

科目名	女性とジェンダー(前期)
科目コード	C22E-156
科目責任者(所属)	平川 景子
科目担当者	平川 景子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>この授業では、ジェンダーの視点から、くらしのなかにある身近な問題、医療・看護、女性の歴史などについて、時代や領域を変えながら考察を深めていく。</p> <p>〈私たちのくらしのなかのジェンダー〉 社会全体としてみると、男性は髪が短く、女性は髪を伸ばしていることが多いが、髪の長さは個人の選択だけで決まるのだろうか。日本の歴史を見ると、男女とも髪を伸ばして結い上げていた時代が長く続き、また髪を切ることに宗教的な意味づけしていたこともある。このように男女の「装い」もまた、社会的文化的に作られている。一方で、今日、学校の校則で「男子は襟につかない長さ」「髪の色が薄い場合は染める」など合理的な理由なく生徒に強制することが「人格権の侵害」ではないかと問題になっている。ジェンダー(社会的・文化的性差)について深く考え問題の解決を目指すためには、当事者が何を問題と感じているかを受け止め、具体的な関係の中で話し合っていくコミュニケーションの力が欠かせない。</p> <p>〈医療・看護におけるジェンダー〉 医学部・看護学部に学ぶ女性がめざしている、専門職としての働き方にもジェンダーがある。例えば、日本では、医師には男性が多く、看護師は女性が多い。医師と看護師という関係にジェンダーが配当されていることは、どのような意味があるだろうか。また医師・看護師として働く女性たちが、出産・育児を機に退職している現実がある。患者をケアする仕事と、自分の家族のケアをすることが、両立できない社会には矛盾があるのではないだろうか。 授業では看護職が形成される過程をたどり、女性たちが看護という仕事を創り出し、社会的に広く認められていくために努力していくことの意味を考える。また、実習の経験等をふまえて、医療・看護の現場にあるジェンダーについて考えてみよう。</p>
到達目標	<p>〈学習記録を読む〉 生活の中に埋め込まれた男女の役割について、新しい知識を増やしていくだけでは、関係を組み換え変革していくことにつながらない。人々がくらしのなかにあるジェンダーをとらえ変革していくために、長い時間をかけて学習してきた松川町の健康学習の記録がある。保健婦が住民の学習を支えていくために、自分たち自身が学び続けていくことの意味を読み取ってみよう。</p> <p>〈地域女性史・身近な女性の聞き書き〉 女性たちが働き続けてきた日常、育ててきた文化など、女性の視点から歴史としてとらえ記録に残す、地域女性史という取り組みがある。女性の歴史は文字として残されていることがほとんどないが、聞き書きという方法により、市井の女性たちが生き抜いてきた現実を受け止め記録として残していくこと、またそれを読みあい語り合っていくことが、歴史を創造することにつながっている。地域女性史の実践に学んで、私たちの身近な女性の聞き書きに取り組んでみよう。</p> <p>この授業では、ジェンダーにかかわる問題に取り組んできた女性たちの学習・実践・歴史に学ぶことをめざしている。学校で、家庭で、職場で、私たちはジェンダー問題に直面するが、解決のためには当事者の声を聞き取り、話し合い、記録するなどの問題を共有していくプロセスが重要である。 対面のコミュニケーションが制約されているなかではあるが、記録や歴史を読みとくこと、身近な女性に聞き書きすることから、ジェンダーを認識するプロセスを経験してみよう。</p>
学修(教育)方法	<p>アクティブ・ラーニングとして、以下のことに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業について、webclassのアンケート欄に、短い感想を書く。 ・ビデオ視聴が中心だが、レポート作成の前後にZOOM授業を行う。(録画視聴もできる) ・授業の前半に小レポート、学期末に最終レポートを作成する。最終レポートのテーマは「身近な女性の聞き書き」。授業中に聞き書きの準備ができるように配慮する。
評価方法(1) 総合的評価の対象	小レポートと、最終レポート。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。(A-1-1①、A-1-2①) 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。(A-4-1③)
評価方法(3) 評価基準	<p>グループ活動とレポートを総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>

受講上の伝達事項	ビデオ視聴の授業なので、孤独に取り組まなければならない、不安があると思います。 教員との連絡は、毎回の授業の感想と、必要に応じてメールなどで、行いたいと思います。 また、回数は少ないですがZOOM授業により、学生同士のやり取りができるようにしたいと思います。
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	1オリエンテーション			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/26(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	2装うことの ジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/10(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	3スポーツの中の性別—ジェンダー・セックス・セクシュアリティ—			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/17(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	4マタニティ・ハラスメント—女性が働き続ける			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/24(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	5アンパイド・ワーク—男性の子育て			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

6.	2023/05/31(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	6看護の仕事を作る			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	7医療の中のジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	8松川町の健康学習①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	9松川町の健康学習②			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	10地域女性史における〈聞き書き〉①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	11地域女性史における〈聞き書き〉②			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	12ZOOM授業—小レポートを読みあう・聞き書きを準備する			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	13ドメスティック・バイオレンス(DV)			

	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	14日本とオランダの性教育			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	15ZOOM授業—聞き書きを読みあう			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	女性とジェンダー(後期)
科目コード	C22E-156B
科目責任者(所属)	平川 景子
科目担当者	平川 景子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>この授業では、ジェンダーの視点から、くらしのなかにある身近な問題、医療・看護、女性の歴史などについて、時代や領域を変えながら考察を深めていく。</p> <p>〈私たちのくらしのなかのジェンダー〉 社会全体としてみると、男性は髪が短く、女性は髪を伸ばしていることが多いが、髪の長さは個人の選択だけで決まるのだろうか。日本の歴史を見ると、男女とも髪を伸ばして結い上げていた時代が長く続き、また髪を切ることに宗教的な意味づけしていたこともある。このように男女の「装い」もまた、社会的文化的に作られている。一方で、今日、学校の校則で「男子は襟につかない長さ」「髪の色が薄い場合は染める」など合理的な理由なく生徒に強制することが「人格権の侵害」ではないかと問題になっている。ジェンダー(社会的・文化的性差)について深く考え問題の解決を目指すためには、当事者が何を問題と感じているかを受け止め、具体的な関係の中で話し合っていくコミュニケーションの力が欠かせない。</p> <p>〈医療・看護におけるジェンダー〉 医学部・看護学部に学ぶ女性がめざしている、専門職としての働き方にもジェンダーがある。例えば、日本では、医師には男性が多く、看護師は女性が多い。医師と看護師という関係にジェンダーが配当されていることは、どのような意味があるだろうか。また医師・看護師として働く女性たちが、出産・育児を機に退職している現実がある。患者をケアする仕事と、自分の家族のケアをすることが、両立できない社会には矛盾があるのではないだろうか。 授業では看護職が形成される過程をたどり、女性たちが看護という仕事を創り出し、社会的に広く認められていくために努力していくことの意味を考える。また、実習の経験等をふまえて、医療・看護の現場にあるジェンダーについて考えてみよう。</p>
到達目標	<p>〈学習記録を読む〉 生活の中に埋め込まれた男女の役割について、新しい知識を増やしていくだけでは、関係を組み換え変革していくことにつながらない。人々がくらしのなかにあるジェンダーをとらえ変革していくために、長い時間をかけて学習してきた松川町の健康学習の記録がある。保健婦が住民の学習を支えていくために、自分たち自身が学び続けていくことの意味を読み取ってみよう。</p> <p>〈地域女性史・身近な女性の聞き書き〉 女性たちが働き続けてきた日常、育ててきた文化など、女性の視点から歴史としてとらえ記録に残す、地域女性史という取り組みがある。女性の歴史は文字として残されていることがほとんどないが、聞き書きという方法により、市井の女性たちが生き抜いてきた現実を受け止め記録として残していくこと、またそれを読みあい語り合っていくことが、歴史を創造することにつながっている。地域女性史の実践に学んで、私たちの身近な女性の聞き書きに取り組んでみよう。</p> <p>この授業では、ジェンダーにかかわる問題に取り組んできた女性たちの学習・実践・歴史に学ぶことをめざしている。学校で、家庭で、職場で、私たちはジェンダー問題に直面するが、解決のためには当事者の声を聞き取り、話し合い、記録するなどの問題を共有していくプロセスが重要である。 対面のコミュニケーションが制約されているなかではあるが、記録や歴史を読みとくこと、身近な女性に聞き書きすることから、ジェンダーを認識するプロセスを経験してみよう。</p>
学修(教育)方法	<p>アクティブ・ラーニングとして、以下のことに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業について、webclassのアンケート欄に、短い感想を書く。 ・ビデオ視聴が中心だが、レポート作成の前後にZOOM授業を行う。(録画視聴もできる) ・授業の前半に小レポート、学期末に最終レポートを作成する。最終レポートのテーマは「身近な女性の聞き書き」。授業中に聞き書きの準備ができるように配慮する。
評価方法(1) 総括的評価の対象	小レポートと、最終レポート。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。(A-1-1①、A-1-2①) 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。(A-4-1③)
評価方法(3) 評価基準	<p>グループ活動とレポートを総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>

受講上の伝達事項	ビデオ視聴の授業なので、孤独に取り組まなければならない、不安があると思います。 教員との連絡は、毎回の授業の感想と、必要に応じてメールなどで、行いたいと思います。 また、回数は少ないですがZOOM授業により、学生同士のやり取りができるようにしたいと思います。
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	1オリエンテーション			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	2装うことの ジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/11(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	3スポーツの中の性別—ジェンダー・セックス・セクシュアリティ—			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/18(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	4マタニティ・ハラスメント—女性が働き続ける			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/25(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	5アンパイド・ワーク—男性の子育て			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

6.	2023/11/01(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	6看護の仕事を創る			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	7医療の中のジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	8松川町の健康学習①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	9松川町の健康学習②			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	10地域女性史における〈聞き書き〉①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	11地域女性史における〈聞き書き〉②			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	12ZOOM授業—小レポートを読みあう・聞き書きを準備する			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	13ドメスティック・バイオレンス(DV)			

	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	14日本とオランダの性教育			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	15ZOOM授業—聞き書きを読みあう			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	文化人類学(前期)
科目コード	C22E-157
科目責任者(所属)	宍戸 佳織
科目担当者	宍戸 佳織
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。										
到達目標	文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。 文化とはなにか、という問いについて説明できる。 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。										
学修(教育)方法	講義										
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期レポート70%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。B-1① ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。B-2-3① 生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。C-2-1)-(1)② 生活における性と生殖について理解できる。C-2-1)-(2)④⑩ 生活における仕事と余暇について理解できる。C-2-1)-(2)⑪ 生活の中の学習行動について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 外部から五感(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚)を通して得られた感情について理解できる。C-2-1)-(2)⑬ 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。C-2-1)-(2)⑭ 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。C-2-1)-(3)④ 夫婦関係が形成される過程について理解できる。C-2-2② 家族の社会化機能を理解できる。C-2-2⑦ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。C-2-4① 食文化と食生活の定義について説明できる。 宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 食の国際化について説明できる。 嗜好品の定義と事例について説明できる。B-2-2③ 清潔観と身体管理について説明できる。C-2-1 民族文化と観光の関連性について説明できる。 日本文化にみられる国際化について説明できる。										
評価方法(3) 評価基準	定期レポート、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。S極めて良く理解している(90-100)A良く理解している(80-89)B平均的に理解している(70-79)C最低限は理解している(60-69)D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。										
受講上の伝達事項	(1)特になし (2)事前学習 次回の授業テーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(30分) 事後学修 各回の授業テーマについて学習したことをノートにまとめること(60分) (3)課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。 (4)教科書は、必要に応じてプリントを配布する。										
教科書											
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『文化人類学ⅠⅡ』</td> <td>E.Aシュルツ他</td> <td>古今書院</td> <td>4772213899/4772213988</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『文化人類学ⅠⅡ』	E.Aシュルツ他	古今書院	4772213899/4772213988
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『文化人類学ⅠⅡ』	E.Aシュルツ他	古今書院	4772213899/4772213988							

			1993/1995	
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	2147483647
3.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	2147483647
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とは)			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/26(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/10(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/17(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/24(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25

	タイトル	観光と比較文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/09/13(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/09/20(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	文化人類学(後期)
科目コード	C22E-157B
科目責任者(所属)	宍戸 佳織
科目担当者	宍戸 佳織
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。										
到達目標	文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。 文化とはなにか、という問いについて説明できる。 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。										
学修(教育)方法	講義										
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期レポート70%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。B-1① ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。B-2-3① 生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。C-2-1)-(1)② 生活における性と生殖について理解できる。C-2-1)-(2)⑭ 生活における仕事と余暇について理解できる。C-2-1)-(2)⑰ 生活の中の学習行動について理解できる。C-2-1)-(2)⑱ 外部から五感(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚)を通して得られた感情について理解できる。C-2-1)-(2)㉑ 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。C-2-1)-(2)㉒ 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。C-2-1)-(3)④ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について理解できる。C-2-2② 家族の社会化機能を理解できる。C-2-2⑦ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。C-2-4① 食文化と食生活の定義について説明できる。 宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 食の国際化について説明できる。 嗜好品の定義と事例について説明できる。B-2-2③ 清潔観と身体管理について説明できる。C-2-1 民族文化と観光の関連性について説明できる。 日本文化にみられる国際化について説明できる。										
評価方法(3) 評価基準	定期レポート、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。S極めて良く理解している(90-100)A良く理解している(80-89)B平均的に理解している(70-79)C最低限は理解している(60-69)D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。										
受講上の伝達事項	(1)特になし (2)事前学習 次回の授業テーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(30分) 事後学修 各回の授業テーマについて学習したことをノートにまとめること(60分) (3)課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。 (4)教科書は、必要に応じてプリントを配布する。										
教科書											
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『文化人類学ⅠⅡ』</td> <td>E.Aシュルツ他</td> <td>古今書院</td> <td>4772213899/4772213988</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『文化人類学ⅠⅡ』	E.Aシュルツ他	古今書院	4772213899/4772213988
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『文化人類学ⅠⅡ』	E.Aシュルツ他	古今書院	4772213899/4772213988							

			1993/1995	
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	2147483647
3.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	2147483647
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とはなにか)			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/11(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/18(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/25(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者(所属)	宍戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25

	タイトル	観光と比較文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2024/01/24(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2024/01/31(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	国際看護コミュニケーション I
科目コード	N22E-164
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	実体験を通して、英語によるコミュニケーション、ハワイ州および米国の医療・歴史・文化・伝統・社会状況を学ぶ。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 簡単な会話を英語で行なうことができる。 2. ハワイ・パンフィック大学(HPU)での講義を、できるだけ英語で理解する。 3. 英語で日本を紹介するプレゼンテーションをすることができる。 4. 日米の歴史的つながりについて理解する。 5. 国際看護の基礎を学ぶ
学修(教育)方法	
評価方法(1) 総括的評価の 対象	日本での事前学習 40%、現地での授業・研修の状況 50%、報告書提出 10%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> I.スピーキング <ol style="list-style-type: none"> 1. 海外生活のための英会話 <ol style="list-style-type: none"> 1) 飛行場や税関における英会話 2) 様々な交通手段を利用するときの英会話 3) 緊急時の英会話、など 2. 英語によるスピーチ <ol style="list-style-type: none"> 1) 自分や家族、東京女子医科大学について話す 2) 日本の医療について話す 3) 与えられたテーマについて話す II.リスニング <ol style="list-style-type: none"> 3. 必要な情報を英語で聞き取る <ol style="list-style-type: none"> 1) 日常生活におけるコミュニケーション 2) 米国やハワイの歴史 3) 米国の医療
評価方法(3) 評価基準	事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達 事項	3月にハワイに研修に行ける学生のみが対象
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/18(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	打ち合わせ 1			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/02/26(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	自己紹介 ESTA			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/02/26(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	旅行会社オリエンテーション			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/02/29(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	危機管理授業			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/02/29(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	ハワイについて学ぶ(民族・歴史)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/02/29(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	ハワイについて学ぶ(文化)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/03/04(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	旅行英会話			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/03/04(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	米国の医療事情について調べる			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/03/04(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	同上			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/03/07(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	国際看護について			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/03/07(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	現地授業についての準備			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/03/07(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	現地授業についての準備			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/03/18(月)	その他	講義	-	
	タイトル	出発(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/03/26(火)	その他	講義	-	
	タイトル	帰国(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/03/29(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	帰国報告準備			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/03/29(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	帰国報告			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	医療英語 (Medical English I)
科目コード	M24E-168
科目責任者(所属)	佐藤 明可
科目担当者	佐藤 明可
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	4年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>本コースは医学・看護学部合同のクラスである。従って、両学部で共有できるテーマを扱う。Medical English Iでは、Voice of America English NewsによるMedical Newsを扱う。Medical News映像を用いて、環境、医療ボランティア、歯科、薬剤、がん治療から生命倫理まで幅広い分野を学修しながら、語彙、発音、リスニング、リーディング、ライティング、プレゼンテーションの総合的な英語運用力を高めることをねらいとしている。具体的には、語彙は一般的な英単語と医療英語の両方の習得を目指す。特に、発音が難しい医療単語を正しい発音で覚えることを目指す。リスニングではアメリカのニュースの聞き取りに挑戦し、生の英語の聞き取りができるようになることを目指す。ライティングでは、長い文章を1/2、1/3の長さにとどめる訓練をし、長い情報であっても、自分の頭の中で常に「つまり、簡単にまとめると」と考える習慣をつけることを目指す。プレゼンテーションは学修した内容を消化し、自分の言葉で発信できるようになることを目指す。さらに、本文から情報を得るだけでなく、得た情報から、何が問題か、自分はどうか考えるか、賛成か、反対か、賛成であっても、さらに補足し、自分なりの良いアイデアがないかを考えたり、または、情報をそのまま鵜呑みにせず批判的能力を身につけることもねらいである。</p>
到達目標	<p>人体の正常な構造と機能を説明出来る。 問題の優先度および重要度を判断出来る。 自分の考えを他者に伝えることができる。 医学的情報をわかりやすく伝えることができる。 患者にわかる言葉を選択出来る。 文書の要約を作成出来る。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。 学んだことを他者に説明出来る。</p>
学修(教育)方法	講義、演習
評価方法(1) 総括的評価の対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席 (3分の2以上の出席)・参加 (Webclassに授業で学んだことの振り返りを提出) 30% 2. 課題 & E-learning 30% 3. 期末テスト 40%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 2) 一般的な英単語と医療英語を正しい発音で覚えることができる。 3) 生のアメリカのニュース英語が聞けるようになる。 4) コミュニケーションに不可欠な基礎英語力の定着及び応用力の向上が見られる。 5) Critical Thinking Skills (批判的能力)を身につけられる。 6) 本文の内容をまとめることができる。 7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。 8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>医学部・看護学部共に1～4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。 実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れます。 基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて(例えば難しい内容など)日本語で補います。 初回の授業で自己紹介を英語でできるように準備しておいてください。 Be active in class !! I look forward to meeting you in class ! ※この授業は、zoom(状況によっては対面)で行います。 ※受講確定後、教科書を必ず用意すること。</p>
教科書	

	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『Medical Front Line』	眞砂薫(他)	成美堂 2019	9784791971923
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

6.	2023/05/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			

	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/09/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Medical News			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/09/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	医療英語 (Medical English II)
科目コード	M24E-169
科目責任者(所属)	佐藤 明可
科目担当者	佐藤 明可
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	4年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	本コースは医学・看護学部合同のクラスである。従って、両学部で共有できるテーマを扱う。Medical English II では、精神科医であり作家でもあるオリバー・サックスが、自らの臨床経験に基づいて書いた小説「レナードの朝」を平易な英語に書き下ろした英文で読みながら、医療英語の自然な表現や重要語句を学習する。同時に、人間の尊厳と病気の治療のあり方という、まさに現代の医学において課題となっている問題のほか、治療、そして治療とそれを受ける患者の環境や心理状態に関わる問題、さらに、患者と治療従事者との関係、患者と家族の関係などに提示される課題、その他、現代を悩ます「感染症」といった様々な医療問題を考え、英語で批判的思考力を身に付けることをねらいとする。また、異文化理解の一環として、アメリカの医療と生活に関わる知識を深めることもねらいである。										
到達目標	問題の優先度および重要度を判断出来る。 自分の考えを他者に伝えることができる。 医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。 患者にわかる言葉を選択出来る。 文書のア要約を作成出来る。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。 学んだことを他者に説明出来る。										
学修(教育)方法	講義、演習										
評価方法(1) 総括的評価の対象	1. 出席 (3分の2以上の出席)・参加 (Webclassに授業で学んだことの振り返りを提出) 30% 2. 課題 30% 3. 期末テスト 40%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 2) 一般的な英単語と医療英語を正しい発音で覚えることができる。 "3) アメリカの医療システムや病気、医療の歴史などを中心に、日本と比較し、理解を深めることができる。" 4) コミュニケーションに不可欠な基礎英語力の定着及び応用力の向上が見られる。 5) Critical Thinking Skills (批判的能力)を身につけられる。 6) 自分の意見が英語で言えるようになる。 "7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。" "8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。										
評価方法(3) 評価基準	上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)										
受講上の伝達事項	医学部・看護学部共に1~4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。 初回の授業前に映画『レナードの朝』をできれば鑑賞しておいて下さい。 実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れます。 Be active in class !! I look forward to meeting you in class ! ※この授業は、zoom(状況によっては対面)で行います。 ※受講確定後、教科書を必ず用意すること。										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN							

	1.	『Oliver Sacks' Awakenings』『レナードの朝』で学ぶ医療問題とクリティカル・シンキング』	Oliver Sacks(著) 平井清子(編者)	南雲堂 2016	9784523178132
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/10/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/10/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/10/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『レナードの朝』で学ぶ医療問題			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級ドイツ語 I
科目コード	M22E-158
科目責任者(所属)	伊藤 恵子
科目担当者	伊藤 恵子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともあります。文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。				
到達目標	自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意志を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを遂行できる。 学んだことを他者に説明できる。				
学修(教育)方法	講義と演習				
評価方法(1) 総括的評価の 対象	提出課題(4回)の点数の総計を評価点とする。ただし課題が評価されるためには、全15回の動画を3分の2以上視聴している必要がある。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7. 動詞の活用ができ、かじこまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる 8. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 9. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 10. 人称代名詞の格変化を習得する。 11. 前置詞の格支配を習得する。 12. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 13. 肯定文・否定文の作り方を習得する。 				
評価方法(3) 評価基準	上記の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)				
受講上の伝達 事項	I・II 継続しての受講を勧めます。II からは I 既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『クロイツング・ネオ』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2011	978-4-255-25345-9
	2.	『クラウン独和辞典』		三省堂	978-4-385-12011-9

	3.	『アクセス独和辞典』	三修社	978-4-384-01234-7
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	アルファベットと発音			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	続アルファベットと発音			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/05/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	人称代名詞と動詞の形、国名・国籍・言語			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	続人称代名詞と動詞の形			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	語順と答え方、《自己紹介》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	名詞の性と冠詞、職業名			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	格の用法、専攻名			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《趣味はManga》、「～するのが好きです」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	不規則動詞の現在人称変化、乗り物			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	命令形、3格と4格			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《フランクフルト中央駅で》、「～(乗り物)は…へ行きます」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	名詞の複数形、身につけるもの・家族			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	冠詞類と名詞の否定、3格目的語をとる動詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《買い物》、「～はいくらですか」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	学習のまとめ			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級ドイツ語Ⅱ
科目コード	M22E-159
科目責任者(所属)	伊藤 恵子
科目担当者	伊藤 恵子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。																				
到達目標	自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意志を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを遂行できる。 学んだことを他者に説明できる。																				
学修(教育)方法	講義と演習																				
評価方法(1) 総括的評価の対象	提出課題(5回)の点数の総計を評価点とする。ただし課題が評価されるためには、全15回の動画を3分の2以上視聴している必要がある。																				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 8. 人使用代名詞の格変化を習得する。 9. 所有代名詞の格変化を習得する。 10. 前置詞の格支配を習得する。 11. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 12. 肯定文・否定文の作り方を習得する。																				
評価方法(3) 評価基準	上記の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)																				
受講上の伝達事項	I・II 継続しての受講を勧めます。IIからはI既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。																				
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『クロイツング・ネオ』</td> <td>小野・中川・西巻</td> <td>朝日出版社 2011</td> <td>978-4-255-25345-9</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『クラウン独和辞典』</td> <td></td> <td>三省堂</td> <td>978-4-385-12011-9</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『アクセス独和辞典』</td> <td></td> <td>三修社</td> <td>978-4-384-01234-7</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『クロイツング・ネオ』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2011	978-4-255-25345-9	2.	『クラウン独和辞典』		三省堂	978-4-385-12011-9	3.	『アクセス独和辞典』		三修社	978-4-384-01234-7
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																	
1.	『クロイツング・ネオ』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2011	978-4-255-25345-9																	
2.	『クラウン独和辞典』		三省堂	978-4-385-12011-9																	
3.	『アクセス独和辞典』		三修社	978-4-384-01234-7																	

参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前置詞の格支配、「～はどこにありますか」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/10/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	従属の接続詞と副文、街の様子			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/10/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	非人称のes、時刻の言い方、《チューリヒの町で》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/10/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	話法の助動詞、不定代名詞man			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	分離動詞、大学の教室で			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《映画を見に行きたい》、「～したいです」			

	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	形容詞の格変化、食べ物と色			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	zu不定詞句、「どんな種類の？」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《私のねがい》、「何を食べる？」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	動詞の三基本形、昨日・今日・明日			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	現在完了形、時をあらわす4格の副詞句			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	《休暇旅行》、「何をしたの？」			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう:《外国人労働者》、ドイツ映画の現在			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう:《食習慣》、ドイツのパンと郷土料理			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう:《アウシュヴィッツ》、負の歴史の継承			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級中国語 I
科目コード	M22E-160
科目責任者(所属)	館 けさみ
科目担当者	館 けさみ
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席(3分の2以上(必須)) 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度(課題提出率・内容) 50%</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較、受身、使役についての構文を理解し、使うことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>受講者は40名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分</p> <p><履修登録の際の伝達事項> 言語を大別すると、文法的に三つに分類される。 英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。 日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。 中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。 語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。 中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。</p>
教科書	

参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『改訂版 大学生のための初級中国語24回』	杉野元子・黄漢青 著	白帝社 2019	
	2.	『中国語はじめの一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	
	3.	『中日辞典[第2版]』		小学館 2002	
	4.	『講談社中日辞典 第三版』		講談社 2010	
関連リンク	1.	使用テキスト音声ファイル	http://www.hakuteisha.co.jp/news/n31475.html		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語とは？ 簡体字 発音表記/ピンイン			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	母音 声調符号のつけ方			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/05/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	子音			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/05/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	鼻母音 軽声 親族名称			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			

5.	2023/05/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	声調変化 声調の組み合わせ あいさつ言葉			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	名前の尋ね方と答え方			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「ケーキを食べる」動詞述語文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「家族の紹介」指示代詞 連体修飾			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「買い物」疑問詞疑問文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「語学の勉強」形容詞述語文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「明日の授業」量詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「時刻のたずね方」助詞 介詞			

	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2023/09/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「土曜日の予定」 連動文 年月日			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/09/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「食堂の場所」方位詞 指示代詞(場所)			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/09/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	初級中国語Ⅱ
科目コード	M22E-161
科目責任者(所属)	館 けさみ
科目担当者	館 けさみ
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでいってほしい。到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席(3分の2以上(必須)) 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度(課題提出率・内容) 50%</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較、受身、使役についての構文を理解し、使うことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
受講上の伝達事項	<p>受講者は15名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分</p> <p><履修登録の際の伝達事項> 言語を大別すると、文法的に三つに分類される。 英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。 日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。 中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。 語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。 中国語は漢字を使っているのが親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。</p>
教科書	

参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『改訂版 大学生のための初級中国語24回』	杉野元子・黄漢青 著	白帝社 2019	
	2.	『中国語はじめの一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	
	3.	『中日辞典[第2版]』		小学館 2002	
	4.	『講談社中日辞典 第三版』		講談社 2010	
関連リンク	1.	使用テキスト音声ファイル	http://www.hakuteisha.co.jp/news/n31475.html		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	復習 発音/表記/文法			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/10/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「昨日のこと」動詞の重ね型			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/10/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「旅行の計画」経験の助詞 動作量			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/10/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「旅行」時間量 介詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			

5.	2023/10/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「テニスに誘う」助動詞 主述述語文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「年齢の尋ね方」比較			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「金額の言い方」100以上の数			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「テニスをする」二重目的語 副詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「チョコレートは食べない」方向補語 進行			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「携帯電話をなくす」助動詞 結果補語			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「パソコンを修理する」受け身 使役			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「上海へ帰る」複文			

	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「春節」			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	「熱はありますか？」身体部位の名称			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級コリア語 I
科目コード	M22E-162
科目責任者(所属)	朴 玉珠
科目担当者	朴 玉珠
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらる言語です。 古代より朝鮮半島と日本列島との間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。 外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。 この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。 映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。 (I、II継続しての受講をおすすめします。)</p>				
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 他者の意思を聞き出すことができる。 他者を尊重して対話ができる。 学修のための時間を適切に自己管理できる。 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 真摯に学びを励行できる。 学んだことを他者に説明できる。</p>				
学修(教育)方法	講義と演習				
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>1. 出席(視聴率): 50% 2. レポートその他提出物: 50% *課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席(視聴)が必要です。</p>				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<p>1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。 3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。 4. 日本語のハングル表記ができる。 5. 感謝の気持ちを表現できる。 6. 基本的な漢字語数詞と固有語数詞が言える。 7. 名詞文の活用が出来る。 8. 感想を尋ねたり答えたりできる。</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>				
受講上の伝達 事項	IとIIの継続受講をすすめます。IIはIの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『素敵な韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9

			2022	
	2.	『エッセンス日韓・韓日辞典』	民衆書林 2012	
	3.	『標準韓国語辞典』	白帝社 2005	
	4.	『電子辞書など』		
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/19(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	ガイドランス(韓国語の文字ハングルに関して・単母音)			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/26(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	二重母音①			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/10(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	子音①(平音)・有声音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/17(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	子音②(激音)・子音③(濃音)			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/24(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	二重母音②			
	担当者(所属)	朴 玉珠			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/31(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	パッチム①(響くパッチム)・連音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/07(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	パッチム②(詰まるパッチム)・濃音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/14(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	2文字パッチム・日本語のハングル表記			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/21(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/28(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/07/05(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/07/12(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/09/06(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/09/13(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/09/20(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	総復習			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級コリア語Ⅱ
科目コード	M22E-163
科目責任者(所属)	朴 玉珠
科目担当者	朴 玉珠
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらる言語です。</p> <p>古代より朝鮮半島と日本列島との間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。</p> <p>外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。</p> <p>この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多用な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。</p> <p>(Ⅰ、Ⅱ継続しての受講をおすすめします。)</p>										
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。</p> <p>他者の意思を聞き出すことができる。</p> <p>他者を尊重して対話ができる。</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。</p> <p>真摯に学びを励行できる。</p> <p>学んだことを他者に説明できる。</p>										
学修(教育)方法	講義と演習										
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>1. 出席(視聴率): 50%</p> <p>2. レポートその他提出物: 50%</p> <p>*課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席(視聴)が必要です。</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<p>1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。</p> <p>2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。</p> <p>3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。</p> <p>4. 名詞文と用言文、それぞれの肯定と否定の活用が出来る。</p> <p>5. 動詞の活用が出来て、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる。</p> <p>6. 自己紹介、国籍、職業、年齢、専攻などが言える。</p> <p>7. 好きなことや嫌いなことを表現できて、感想が言える。</p> <p>8. 買い物、食事など実用的な場面での会話ができる。</p>										
評価方法(3) 評価基準	<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>										
受講上の伝達 事項	ⅠとⅡの継続受講をすすめます。ⅡはⅠの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可										
教科書											
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『素敵な韓国語』</td> <td>柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥</td> <td>社会評論社</td> <td>978-4-7845-1211-9</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『素敵な韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『素敵な韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9							

			2022	
	2.	『エッセンス日韓・韓日辞典』	民衆書林 2012	
	3.	『標準韓国語辞典』	白帝社 2005	
	4.	『電子辞書など』		
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/01(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/12/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/01/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/01/17(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/01/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/01/31(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ、作文、発表			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	病態学Ⅱ
科目コード	N32R-174
科目責任者(所属)	秋澤 叔香
科目担当者	秋澤 叔香
単位	3
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	病態学概論での学修を基盤とし、病態学Ⅰに引き続き各臓器・組織について、病変がどのように現れるのか、その病態生理、症状、診断法、治療法について学修する。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人体を構成する各器官の構造、配置や走行を観察し説明できる。 2. 各器官の正常の形態と機能を理解し、それぞれの基本的機能を述べる事ができる。 3. 健康と病気の違いについて考える事ができる。 4. 各疾患の主な症状とその病態について説明できる。 5. 各疾患の診断と主な治療について説明できる。 6. 臨床検査の必要性、方法、注意点について説明できる。 7. 各疾患の基本を理解した上で看護上の重要な点について考え展開させることができる。 8. 薬物の基本的作用と副作用、使用上の注意点について述べる事ができる。 9. 手術侵襲に伴う疼痛やストレスが循環・呼吸・代謝に及ぼす影響について理解する。 (DP-3 レベル1) 				
学修(教育)方法	臨地実習・学内実習				
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>定期試験、レポート、出席を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載					
評価方法(3) 評価基準					
受講上の伝達 事項	受講上の留意事項:遅刻しないように出席すること。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『臨床病態学1巻(第2版)』	北村 聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
	2.	『臨床病態学2巻(第2版)』	北村 聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
参考書					
関連リンク					

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/10(月)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	整形外科1)			
	担当者(所属)	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/04/10(月)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	消化器内科1)			
	担当者(所属)	中村 真一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/04/10(月)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	消化器内科2)			
	担当者(所属)	徳重 克年			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/04/11(火)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	皮膚科疾患			
	担当者(所属)	石黒 直子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/04/13(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	耳鼻咽喉科1)			
	担当者(所属)	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/04/13(木)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	耳鼻咽喉科2)			
	担当者(所属)	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
7.	2023/04/17(月)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40

	タイトル	整形外科2)			
	担当者(所属)	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/04/19(水)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	腎疾患1)			
	担当者(所属)	若山 慈恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/04/21(金)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	眼科1)			
	担当者(所属)	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/04/24(月)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器内科3)			
	担当者(所属)	大森 鉄平			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/04/25(火)	6時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	消化器内科4)			
	担当者(所属)	菊山 正隆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/05/08(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	眼科2)			
	担当者(所属)	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/05/10(水)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器外科1)			
	担当者(所属)	小川 真平			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/05/10(水)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	消化器外科2)			
	担当者(所属)	小川 真平			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/05/24(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	腎疾患2)			
	担当者(所属)	若山 慈恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/06/08(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経外科1)			
	担当者(所属)	落合 卓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2023/06/26(月)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	婦人科疾患と女性医療			
	担当者(所属)	吉形 玲美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2023/06/29(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	腎疾患3)			
	担当者(所属)	土谷 健			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2023/07/06(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経外科2)			
	担当者(所属)	落合 卓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/07/13(木)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	泌尿器科1)			
	担当者(所属)	室宮 泰人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/07/13(木)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	泌尿器科2)			
	担当者(所属)	室宮 泰人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/09/14(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経内科1)			
	担当者(所属)	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/10/05(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経内科2)			
	担当者(所属)	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/10/12(木)	5時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	脳神経内科3)			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2023/11/07(火)	5時限	試験	-	15:15-16:25
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	秋澤 叔香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

シラバス参照

科目名	薬理学
科目コード	N32R-176
科目責任者(所属)	出口 敦子
科目担当者	出口 敦子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	最適な薬物療法を行うための基礎的知識の修得を目的とする。薬物と生体の反応、特に薬物の作用と副作用、そして各種の薬物の特徴等について薬物を正しく用いる基礎知識を修得する。また新薬の開発に必要な臨床試験における科学的・倫理的側面、医薬品に関する法的規制、病院内での具体的な医薬品の管理方法、さらに薬害問題についても学び、最適な薬物療法における看護師の役割について修得する。
到達目標	1) 主要な薬物の生体における作用点、作用機序を理解する。 2) 薬物の体内動態(吸収、分布、代謝、排泄)を理解する。 3) 薬物の重大な副作用を理解する。 4) 病態や症状の緩和、治癒の為に適すべき薬物を理解する。 5) 医薬品開発の臨床試験における研究倫理について理解する。 6) 医薬品の法的区分を理解して、薬品の管理・取り扱い方法について説明できる。 7) 薬害被害者とその家族の心理や健康被害について理解し、概説できる。
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	試験(100%)で評価する。
評価方法(2) 評価項目「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1) 薬の概念(薬の歴史、薬の種類、薬局方、薬と法律) 2) 薬理作用(薬理作用の基本形式(興奮、抑制等)、作用部位、作用の選択性、特異性、主作用、副作用、有害作用) 3) 薬物の作用機序(薬物受容体、薬物の構造活性相関、細胞内情報伝達系、受容体を介さない作用) 4) 薬効に影響する因子(用量、投与方法、年齢、性、プラセボ、感受性、薬物相互作用、耐性・依存性) 5) 用量と反応の関係(治療量、致死量(ED50、LD50)、毒薬、劇薬、普通薬、用量-反応曲線) 6) 薬物の体内動態(薬物の血中濃度、吸収、体内分布、薬物代謝、排泄) 7) 薬事法による規制(毒薬、劇薬、普通薬、処方せん医薬品、習慣性医薬品、生物由来製品、特定私物由来製品の区分と管理) 8) 麻薬および向精神薬取締法による規制(麻薬の特性と種類、麻薬施用者免許と麻薬処方せん、麻薬・向精神薬の管理) 9) 覚せい剤取締法による規制(覚せい剤の特性と種類、覚せい剤の管理) 10) 薬の副作用と薬害(薬の有効性と安全性情報、薬害の歴史、薬害防止対策、医療倫理と薬害、重篤副作用疾患別対応) 11) 薬害が被害者及び家族にもたらすもの(薬害被害者と遺族の心理、健康被害、偏見と差別、社会的支援) 12) 医薬品の開発と臨床試験(診療と研究、ヘルシンキ宣言、治験、CRC、リサーチナース) 13) 中枢神経作用薬(全身麻酔薬、催眠薬、抗不安薬、抗精神病薬、抗うつ薬、パーキンソン症候群治療薬、抗てんかん薬、麻薬性鎮痛薬) 14) 末梢神経作用薬(交感神経作用薬、副交感神経作用薬、神経節作用薬、筋弛緩薬、局所麻酔薬) 15) 生理活性物質(ヒスタミン、セロトニン、アンジオテンシン、エイコサノイド)、抗炎症薬 16) 循環器系作用薬(強心薬、抗狭心症薬、抗不整脈薬、抗高血圧薬) 17) 利尿薬(浸透圧利尿薬、炭酸脱水酵素阻害薬、チアジド系利尿薬、ループ利尿薬、カリウム保持性利尿薬) 18) 子宮収縮薬(オキシトシン、プロスタグランジン、麦角アルカロイド) 19) 消化器系作用薬(消化薬、消化性潰瘍治療薬、下剤、催吐薬、制吐薬) 20) 呼吸器作用薬(呼吸興奮薬、鎮咳薬、去痰薬、気管支喘息治療薬) 21) ホルモン・ビタミン(フィードバック機構、ホルモン作用と情報伝達、下垂体ホルモン、甲状腺ホルモン、副腎皮質ホルモン、性ホルモン、隣臓ホルモン、カルシウム調節ホルモン、他) 22) 化学療法薬(抗感染症薬、消毒薬、抗腫瘍薬)
評価方法(3) 評価基準	定期試験を、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達事項	(1) 受講までに人体の構造と機能について学修・履修しておくことが望ましい。 (2) 事前学習及び事後学習は、講義内容について教科書を参考に行うこと。 (3) 講義内容について予習し、授業中は内容の理解に努めること。分からないことがあった場合には積極的に質問し、授業の後には復習して理解を深めること。
教科書	

No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門基礎分野 薬理学』	吉岡充弘 他	医学書院 2022	
2.	『系統看護学講座 別巻 臨床薬理学』	井上智子、窪田哲朗	医学書院 2022	

No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.	『薬とのかかわり:臨床薬理学(シリーズ看護の基礎科学 第7巻)14刷』	中谷晴昭、大橋京一	日本看護協会出版会 2001	
2.	『標準薬理学 第7版』	鹿取 信 監 今井 正、宮本英七編	医学書院 2015	
3.	『NEW薬理学 改訂第7版』	田中千賀子、加藤隆一	南江堂 2017	
4.	『医系薬理学 改訂2版』	遠藤 仁、橋本敬太郎、後藤勝年	中外医学社 2005	
5.	『新薬理学入門 改訂3版』	柳沢輝行、谷内一彦	中外医学社 2008	
6.	『日本薬局方解説書 第十八改正』	日本薬局方解説書編集委員会編	中外医学社 2021	
7.	『臨床薬理学』	日本臨床薬理学会編	医学書院 2017	

参考書

関連リンク

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/05/08(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	総論1 薬とは、薬理作用			
	担当者(所属)	梶 健二郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/05/22(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	総論2 薬物の体内動態、相互作用			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/06/05(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	医薬品の規制区分と取り扱い(医薬品と法)			
	担当者(所属)	深谷 寛			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/06/12(月)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	薬害問題と防止対策・講演会(薬害被害者の体験)			
	担当者(所属)	深谷 寛			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/06/19(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	薬品の開発と臨床試験 - CRC -			
	担当者(所属)	塚原 富士子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/06/26(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経作用薬			
	担当者(所属)	梶 健二郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/07/03(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	末梢神経作用薬			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/07/10(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	循環器系作用薬			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/09/11(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	血液系作用薬、利尿薬			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/09/25(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35

	タイトル	消化器作用薬			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/10/02(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	ホルモンと薬、子宮収縮薬			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/10/16(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	免疫と薬(オータコイド)			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/10/23(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器作用薬、抗炎症薬			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/10/30(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	感染症と薬			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/11/06(月)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	悪性腫瘍と薬、消毒薬			
	担当者(所属)	梶 健二郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/11/20(月)	2時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	社会福祉学
科目コード	N32R-177
科目責任者(所属)	多賀 努
科目担当者	多賀 努
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	社会福祉を学ぶことを通じて、医療ファーストではない、生活ファーストの視点があることを理解し、生活者本位の医療サービスに、看護職が主体的に取り組むきっかけにします。
到達目標	○社会保障の政策形成の特質を理解することによって、制度・政策の視点に立つのではなく、患者本位の視点に立った支援・サービスを提供する思考様式を身につける。 ○医療の視点(医学・健康モデル)とは異なる社会福祉の視点(生活モデル)を理解する。Ⅰ-①-レベルⅡ ○医療職として、福祉の考え方を理解した上で福祉職と連携することができる。Ⅲ-①-レベルⅢ
学修(教育)方法	アクティブラーニング ・知識の定着・確認: 事前学習による理解を小テストで確認し、授業で解説を行う反転学習。 ・知識の活用・創造: 支援事例を読み、講義だけでは理解が難しい福祉の視点(生活モデル)を支援事例から理解する。
評価方法(1) 総括的評価の対象	小テスト100%
評価方法(2) 評価項目「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	社会の動向や特性を説明できる。[B-2-5①] 日本における社会保障制度の変遷と特徴について説明できる。[B-2-5②] 社会保障制度の種類(社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生、医療等)について説明できる。[B-2-5③] 社会保険の種類(医療保険、年金保険、労災保険、雇用保険、介護保険)について説明できる。[B-2-5④] 保健・医療・福祉における課題(生活習慣病、母子保健、児童福祉、学校保健、成人保健、産業保健、高齢者の保健・医療・福祉制度、認知症、障害児・者施策、精神保健、歯科保健、感染症、がん、難病等)の動向と対策について説明できる。[B-2-5⑥] 保健・医療・福祉に関わる専門職について説明できる。[C-1-2②] 訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、地域包括支援センター、子育て世代地域包括支援センター等の在宅ケア機関とその特性について説明できる。[E-1-1②] 介護保険に関連する施設サービス、在宅サービス、地域密着型サービスの提供機関とその特性について説明できる。[E-1-1③] 母子、高齢者、心身・精神障害児・者等を対象とした福祉施設(入所・通所)とその特性について説明できる。[E-1-1④] 暮らしの場(自宅、施設等)や地域の特性について説明できる。[E-1-1⑧] 地域包括ケアの概念について理解できる。[E-2-1①] 地域包括ケアにおける自助・互助・共助・公助の必要性について理解できる。[E-2-1②] 地域包括ケアに関連するケアサービス提供機関を列挙し、説明できる。[E-2-1④] 地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解できる。[E-2-1⑤] 地域の様々な社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解できる。[E-2-1⑥]
評価方法(3) 評価基準	小テスト100点満点にて評価します。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59) 上記のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。
受講上の伝達事項	(1)事前学習の内容・時間 ・各回授業後に次回授業に関する課題を提示します。 ・次回授業時に課題の理解を確認する小テスト(事前学習)を行います。 (2)事後学習の内容・時間 ・各回の講義内容の復習を、次回授業までに行います。 ・各回の講義内容の理解を確認する小テスト(事後学習)を、次回授業時に行います。 (3)課題のフィードバック方法 ・各回の授業時に、小テストの解説を行います。 (4)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど) ・事前に資料を配布します。
教科書	

No	書籍名	著者名	上段: 出版社	ISBN
			下段: 出版年	
1.	『コメディカルのための社会福祉概論』	鬼崎信好・本郷秀和	講談社	978-4-06-514046-8
			2018年	
2.	『はじめての社会保障 第18版』	棕野美智子・田中耕太郎	有斐閣	978-4-641-22175-8
			2021年	

関連リンク

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/14(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	社会福祉と社会保障			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/21(金)	5時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	児童家庭福祉			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/04/28(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療保険(1)			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/05/12(金)	5時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	医療保険(2)			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/05/26(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	介護保険(1)			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/06/09(金)	5時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	介護保険(2)			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/16(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	障害者福祉			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/23(金)	5時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	精神保健福祉			
	担当者(所属)	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

シラバス参照

科目名	老年病態学
科目コード	N32R-178
科目責任者(所属)	坂東 美知代
科目担当者	石橋 タミ 鶴見 仁美 那須 真弓 萩原 慶子 坂東 美知代 松村 美由起 三村 千弦 吉田 有美子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	老年看護学の基礎的理解のために、老年期に起こりやすい疾病について、病態学・各論Ⅰ・Ⅱで学習している疾病の病態像を、老化という側面からとらえ直すことによって、高齢者に特徴的な病態・診断・治療について理解する。
到達目標	1. 老化とは何か、そのメカニズムについて説明できる。DP3-Ⅰ 2. 高齢者に多い心・脈管系、呼吸器系疾患の加齢変化を考慮した病態・診断・治療について説明できる。DP4-①-Ⅳ DP3-Ⅲ 3. 高齢者に多い骨・運動系疾患の加齢変化を考慮した病態・診断・治療について説明できる。DP4-①-Ⅳ DP3-Ⅲ 4. 高齢者に多い脳神経系疾患の加齢変化を考慮した病態・診断・治療について説明できる。DP4-①-Ⅳ DP3-Ⅲ 5. 高齢者に多い精神障害の病態・診断・治療について説明できる。DP4-①-Ⅳ DP3-Ⅲ
学修(教育)方法	老化とは何か、高齢者に多い疾患の病態・診断・治療について、以下のことに重点をおきながら、講義とAL(演習、グループワーク)を取り入れて行う。 ・知識の定着・確認:ミニレポート・課題レポート ・意見の表現・交換:グループワーク・課題レポート ・応用志向・演習など ・知識の活用・創造:講義の中で事例などを伝え、知識を活用し、創造するような発議をする。
評価方法(1) 総括的評価の対象	試験結果80%、事前課題20%(出席を含む)として評価する。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	Ⅰ. 老化とは 1. 細胞の老化の特徴と、老化をもたらす内的・外的因子、加齢による臓器の老化 C-4-1)-(1)① 1) 変性、免疫機能低下、腫瘍変化 2) 物理的因子、感染性因子 3) 加齢に伴う臓器の老化とその影響 Ⅱ. 呼吸・循環と体温維持に関する老化 1. 呼吸器系の加齢変化 C-5-3)-(3)① 1) 肺炎 2) 慢性閉塞性肺疾患 2. 心・脈管系の加齢変化 C-5-3)-(1)① 1) 心不全 2) 大動脈弁狭窄症 Ⅲ. 運動と休息、余暇活動に関する老化 1. 骨・運動系の加齢変化 C-2-1)-(2)⑬ 1) 骨粗鬆症、骨折 2) 変形性関節症 3) 腰痛症 2. 脳神経系の加齢変化 C-3-2)-(5)① 1) アルツハイマー病、レビー小体病 2) パーキンソン病 3. 高齢者の精神障害 C-5-3)-(10)① 1) うつ病 2) せん妄 4. 消化器系の加齢変化 C-5-3)-(4)① 1) 胆管炎、胆嚢炎 2) 膵炎 3) 逆流性食道炎
評価方法(3) 評価基準	試験、事前課題の実施状況を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

<p>受講上の伝達事項</p>	<p>(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：人体の構造と機能、病態学各論Ⅰ・Ⅱ、フィジカルアセスメント (2) 事前学習/事後学習の内容・時間：各講義内容に沿って提示する (3) 課題のフィードバック方法：講義内での解説、課題へのコメントなど (4) 受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)：事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。講義で提示される全ての課題は評価対象となる。教員ごとに課題の内容提出時期は異なるため、各教員の指示に従い、課題提出の期限は厳守すること。</p>				
<p>教科書</p>	<p>No</p>	<p>書籍名</p>	<p>著者名</p>	<p>上段：出版社 下段：出版年</p>	<p>ISBN</p>
	<p>1.</p>	<p>『最新 老年看護学 第4版 2022年度版』</p>	<p>水谷信子 監修 水野敏子・高山成子・三重野英子・會田信子 編集</p>	<p>日本看護協会出版会 2023年</p>	<p>978481802366</p>
<p>参考書</p>	<p>No</p>	<p>書籍名</p>	<p>著者名</p>	<p>上段：出版社 下段：出版年</p>	<p>ISBN</p>
	<p>1.</p>	<p>『認知症ケアガイドブック』</p>	<p>日本看護協会編</p>	<p>照林社 2016</p>	<p>2147483647</p>
	<p>2.</p>	<p>『パーキンソン病・パーキンソン症候群の在宅ケア：合併症・認知症の対応、看護ケア』</p>	<p>佐藤猛, 服部信孝, 村田美穂 編集</p>	<p>中央法規出版 2016</p>	<p>2147483647</p>
	<p>3.</p>	<p>『パーキンソン病実践診療マニュアル 第2版』</p>	<p>武田篤編著</p>	<p>中外医学社 2018</p>	<p>2147483647</p>
	<p>4.</p>	<p>『よくわかる高齢者の認知症とうつ病正しい理解と適切なケア』</p>	<p>長谷川和夫、長谷川洋著</p>	<p>中央法規出版 2015</p>	<p>2147483647</p>
	<p>5.</p>	<p>『見てできる臨床ケア 循環器ビジュアルナーシング』</p>	<p>百村伸一</p>	<p>Gakken 2014</p>	<p>2147483647</p>
	<p>6.</p>	<p>『高齢者のせん妄ケアQ&A：急性期から施設・在宅ケアまで』</p>	<p>亀井智子編著</p>	<p>中央法規出版 2013</p>	<p>2147483647</p>
	<p>7.</p>	<p>『生活機能からみた老年看護過程＋病態・生活機能関連図 第3版』</p>	<p>山田律子他</p>	<p>医学書院 2016</p>	<p>2147483647</p>
	<p>8.</p>	<p>『TEXT整形外科学改訂5版』</p>	<p>大鳥精司他</p>	<p>南江堂 2019</p>	<p>2147483647</p>
	<p>9.</p>	<p>『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 循環器 第15版 成人看護学3』</p>	<p>松田直樹、他著</p>	<p>医学書院 2019</p>	<p>2147483647</p>
	<p>10.</p>	<p>『病気がみえるVOL.4呼吸器』</p>	<p>医療情報科学研究所</p>	<p>メディックメディア 2018</p>	<p>2147483647</p>
<p>関連リンク</p>					
<p>添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK</p>					

<p>授業予定表</p>					
<p>回数</p>	<p>年月日</p>	<p>時限</p>	<p>授業形式</p>	<p>教室</p>	<p>開始終了時間</p>
<p>1.</p>	<p>2023/09/12(火)</p>	<p>5時限</p>	<p>講義</p>	<p>未定</p>	<p>15:15-16:25</p>

	タイトル	高齢者の身体・精神機能			
	担当者(所属)	那須 真弓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/09/12(火)	6時限	講義	未定	16:35-17:45
	タイトル	呼吸器系の加齢変化			
	担当者(所属)	那須 真弓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/20(水)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	細胞の老化をもたらす内的・外的因子			
	担当者(所属)	松村 美由起			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/20(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	高齢者に多い神経変性疾患			
	担当者(所属)	松村 美由起			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/09/28(木)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	心・脈管系の加齢変化			
	担当者(所属)	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/09/28(木)	6時限	講義	未定	16:35-17:45
	タイトル	脳神経系の加齢変化・高齢者の精神障害			
	担当者(所属)	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/03(火)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	骨・運動系の加齢変化			
	担当者(所属)	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/10/11(水)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	消化機能の加齢変化			
	担当者(所属)	吉田 有美子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/25(水)	4時限	講義	未定	13:55-14:55
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	鶴見 仁美 石橋 タミ 坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	小児病態学
科目コード	N32R-179
科目責任者(所属)	永田 智
科目担当者	永田 智
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>○小児には発育／発達という特徴があり、小児期早期には先天異常が、集団生活を始める頃には急性感染症や心の問題は大きな比重を占めてくる。小児の形態的成長・機能的発達の基礎的知識を学び、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患、循環器系、神経系、腎／泌尿器系、先天性代謝異常症、内分泌疾患、血液疾患、悪性新生物、膠原病、原発性免疫不全症候群、小児の整形外科系疾患、小児の脳神経外科系疾患、外科的疾患に関して、小児の特殊性考慮し理解を深める。</p> <p>○新生児期は子宮内環境から子宮外環境への適応の時期であるばかりでなく、諸臓器が急速に発達する時期である。それらの新生児の特性とそれにとまなう問題点を学ぶことが大切である。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心臓大血管奇形は、先天異常のうち最も多いものの一つで、かつ新生児死亡の主な原因でもある。この講義は主な疾患についてその発生、病態、診断、予後について学習理解し説明できる。 2. 小児の神経疾患は、脳性麻痺から、てんかん、けいれん性疾患、筋、代謝変性疾患まで非常に多くの疾患を含むが、この講義はその主な特徴について学習理解し説明できる。 3. 腎臓の発達およびその形態と機能、さらに代表的な小児腎疾患について学習理解し説明できる。 4. 小児の外科的疾患と整形外科的疾患に関しては、小児外科・小児整形外科の特殊性と代表する疾患について学習理解し説明できる。 5. 先天性代謝異常症については糖質、脂質、蛋白質等の代謝についての基礎を学びそれらの代謝異常を引き起こす各種疾患の病態、病因、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。 6. 内分泌疾患においては主として下垂体、甲状腺、副腎、性腺等における正常な機能、形態を学び異常によって引き起こされる病態、原因、症状、診断、治療等について学習理解し説明できる。 7. 血液疾患については貧血、出血性疾患、白血病その他について病因、診断、治療について学習理解し説明できる悪性新生物について小児において頻度の多い疾患を中心に診断、治療を中心に学習理解し説明できる。 8. 小児に多く見られる膠原病、原発性免疫不全症候群、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患について病態生理、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。 9. 小児の主な疾患である急性感染症について、その原因と症候、および治療について理解し説明できる。 10. いずれの場合も、その年齢特徴に応じた反応の仕方があり、年齢特徴を背景とした全人的な理解ができる。 11. 新生児に使用する用語の定義が理解できる。 12. 新生児に関する保健指標が説明できる。 13. 子宮内から子宮外生活に適応する過程が説明できる。 14. 出生直後の新生児を評価できる。 15. 新生児管理の基本について説明できる。 16. ハイリスク児の徴候を説明できる。 17. 新生児疾患について説明できる。 18. 母体疾患と新生児疾患の関係について説明できる。
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	参加の態度10%、レポート等の提出物20%、定期試験70%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>子どもの成長・発達1(形態的成長) 子どもの成長・発達(恒常性を維持する機能1) 子どもの成長・発達(恒常性を維持する機能2) 新生児学総論 新生児学臨床 小児の循環器疾患総論 小児の神経・筋疾患総論 小児の腎・泌尿器系疾患 小児の外科系疾患総論 小児の代謝・内分泌疾患 小児の血液・悪性疾患 小児のアレルギー・免疫疾患 小児の整形外科系疾患 小児の脳神経外科系疾患</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>定期試験等を100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、</p>

	B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。																																													
受講上の伝達事項	<p>●下記(1)～(4)について記載する。</p> <p>(1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目 看護学概論・生物としての人間・人体の構造と機能・病態学概論・栄養代謝学・小児看護学概論(2学年)</p> <p>(2)事前学習/事後学習の内容・時間 教科書で授業タイトルに関する内容を予習する。講義資料の内容を復習する。</p> <p>(3)課題のフィードバック方法 課題出題者によりフィードバックする。方法は別途提示する。</p> <p>(4)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど) ・授業中に適宜資料を配付する 小児病態学は小児に関する各科目の学修や実習に関わる科目であり、基盤として活用していく内容です。主体的に学修に取り組み、知識・理解を確かなものにしていきましょう。</p>																																													
教科書																																														
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『標準小児科学(第8版)』</td> <td>内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄 編</td> <td>医学書院 2013</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『小児科学・新生児学テキスト(全面改訂第5版)』</td> <td>飯沼一宇、竹村 司、渡辺 博、有坂 治 編</td> <td>診断と治療社 2007</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『先天性心疾患(新目でみる循環器病シリーズ)』</td> <td>中澤 誠 編</td> <td>メジカルビュー社 2005</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>『小児外科看護の知識と実際 (臨床ナースのための Basic & Standard)』</td> <td>山高篤行、下高原昭廣 編</td> <td>メディカ出版 2010</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>『ナースの小児科学 改訂6版』</td> <td>佐地 勉、竹内義博、原 寿郎 編著</td> <td>中外医学社 2015</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>『新生児学テキスト』</td> <td>日本新生児成育医学会 編</td> <td>メディカ出版 2018</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7.</td> <td>『新生児学入門第5版』</td> <td>仁志田博司 編</td> <td>医学書院 2018</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8.</td> <td>『小児看護学[2]小児臨床看護各論』</td> <td>奈良間美保</td> <td>医学書院 2020</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『標準小児科学(第8版)』	内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄 編	医学書院 2013		2.	『小児科学・新生児学テキスト(全面改訂第5版)』	飯沼一宇、竹村 司、渡辺 博、有坂 治 編	診断と治療社 2007		3.	『先天性心疾患(新目でみる循環器病シリーズ)』	中澤 誠 編	メジカルビュー社 2005		4.	『小児外科看護の知識と実際 (臨床ナースのための Basic & Standard)』	山高篤行、下高原昭廣 編	メディカ出版 2010		5.	『ナースの小児科学 改訂6版』	佐地 勉、竹内義博、原 寿郎 編著	中外医学社 2015		6.	『新生児学テキスト』	日本新生児成育医学会 編	メディカ出版 2018		7.	『新生児学入門第5版』	仁志田博司 編	医学書院 2018		8.	『小児看護学[2]小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2020	
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																																										
1.	『標準小児科学(第8版)』	内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄 編	医学書院 2013																																											
2.	『小児科学・新生児学テキスト(全面改訂第5版)』	飯沼一宇、竹村 司、渡辺 博、有坂 治 編	診断と治療社 2007																																											
3.	『先天性心疾患(新目でみる循環器病シリーズ)』	中澤 誠 編	メジカルビュー社 2005																																											
4.	『小児外科看護の知識と実際 (臨床ナースのための Basic & Standard)』	山高篤行、下高原昭廣 編	メディカ出版 2010																																											
5.	『ナースの小児科学 改訂6版』	佐地 勉、竹内義博、原 寿郎 編著	中外医学社 2015																																											
6.	『新生児学テキスト』	日本新生児成育医学会 編	メディカ出版 2018																																											
7.	『新生児学入門第5版』	仁志田博司 編	医学書院 2018																																											
8.	『小児看護学[2]小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2020																																											
関連リンク																																														
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK																																														

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/15(金)	6時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	新生児学総論			
	担当者(所属)	垣内 五月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			

2.	2023/09/21(木)	6時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	小児の外科系疾患			
	担当者(所属)	末吉 亮			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/22(金)	6時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	小児の血液・悪性腫瘍疾患			
	担当者(所属)	清谷 知賀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/29(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	小児の感染症・膠原病(川崎病を含む)・アレルギー疾患			
	担当者(所属)	千葉 幸英			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/03(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	小児の循環器疾患			
	担当者(所属)	朝貝 省史			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/10/16(月)	1時限	講義	講義室 305	9:00-10:10
	タイトル	小児の腎・泌尿器疾患			
	担当者(所属)	三浦 健一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/23(月)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の発達・染色体異常・精神・神経(脳腫瘍以外の脳神経外科も含む)疾患			
	担当者(所属)	石垣 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/16(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	小児の糖尿病・内分泌・代謝・栄養・消化器疾患			
	担当者(所属)	立川 恵美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/29(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			

担当者(所属)	永田 智
コアカリキュラム/S10国試出題基準	
講義資料番号/連番(LMS)	9

シラバス参照

科目名	母性病態学
科目コード	N32R-180
科目責任者(所属)	田畑 務
科目担当者	田畑 務
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	妊娠の成立、妊娠の正常な経過および分娩による生体の生理学的変化について論じる。またこれらの異常経過における病態・診断・治療について述べる。さらに、女性特有な疾患について論じる。			
到達目標	看護実習の現場で役に立つように、正常妊娠と異常妊娠、分娩の生理と三要素、正常産褥と異常産褥ならびに不妊症に関して、基礎的な知識を取得することを到達目標とする。			
学修(教育)方法	講義			
評価方法(1) 総括的評価の 対象	試験(100%)により評価を行う			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	I. 妊娠 II. 不妊・避妊 III. 分娩 IV. 産褥 V. 思春期、更年期 以上、5つの項目について説明できるようにする			
評価方法(3) 評価基準	試験100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。			
受講上の伝達 事項	(1) テキストは使用せず必要に応じてプリントを配付する (2) 受講上の留意事項 私語をつつしみ講義を聞くこと			
教科書				
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『産婦人科専門医のための必須知識2022年度版』	日本産婦人科学会	日本産科婦人科学会 2022 -
	2.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ母性看護学各論(第13版)』	森恵美 他編著	医学書院 2016
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき				

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/20(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	正常妊婦の管理, 分娩の生理, 三要素, 正常産褥, 異常産褥			
	担当者(所属)	水主川 純			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/09/26(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	不妊治療			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/26(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	不妊治療に関わる女性への母性看護			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/28(木)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	異常妊娠(1) 流産・早産・異所性妊娠・絨毛性疾患, 妊娠高血圧症候群, 産科DIC			
	担当者(所属)	中林 章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/10/05(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	異常妊娠(2) 前置胎盤, FGR, 羊水過多過少, 合併症妊娠			
	担当者(所属)	川道 弥生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/10/17(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	思春期			
	担当者(所属)	水主川 純			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/17(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	更年期			

	担当者(所属)	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/11/17(金)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	分娩異常(CPD, 回旋異常, 骨盤位, 分娩停止, 産科手術)			
	担当者(所属)	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/12/08(金)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	田畑 務			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	精神病態学
科目コード	N32R-181
科目責任者(所属)	濱田 由紀
科目担当者	濱田 由紀 異儀田 はづき 田代 真利子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	精神科疾患体系に基づき、主要な精神障害の病態について自己学修を通して学ぶとともに、今日的な精神保健の問題状況を理解する。
到達目標	1. 精神医学の歴史から精神科における疾患体系と主たる治療法について説明できる。 2. 各精神障害の病態像・分類・症状・日本における統計的実態・経過と予後・治療の特徴を説明できる。 3. 各精神保健の問題について、状態・日本における統計的実態・経過・治療・支援システムについて説明できる。 DP3-レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
学修(教育)方法	講義・演習・アクティブラーニング(AL) アクティブラーニング(AL)の内容 ・知識の定着・確認: 自己学修課題、webclass上の講義復習テスト ・意見の表現・交換: 演習(心の健康と心病人への援助)での意見交換 ・応用志向・演習(心の健康と心病人への援助)、最終課題レポート ・知識の活用・創造: 演習(心の健康と心病人への援助)、最終課題レポート
評価方法(1) 総括的評価の対象	自己学修課題20%、レポート提出80%により総合的に評価する。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	Ⅰ. 心の健康 1. 心の健康と生活行動について理解し、説明できる。 2. 心の健康と社会について理解し、説明できる。 3. 心病人への援助について理解し、説明できる。 D-5① Ⅱ. 精神障害の病態 1. 統合失調症(急性期・慢性期) 2. 双極性障害・抑うつ障害 3. 不安障害 4. 強迫性障害・心的外傷およびストレス因関連障害 5. パーソナリティ障害 6. 摂食障害 7. 症状性を含む器質性精神障害 8. 物質関連障害(アルコール使用障害、大麻使用障害など) 9. 児童の精神障害(神経発達症群) 1-9の各精神障害において、以下の内容を理解し、説明できる。 1) 病態像、分類、症状、2) 日本における統計的実態、3) 経過と予後、4) 治療 C-5-3)-(10)① Ⅲ. 精神保健の問題 1. 不登校、引きこもり 1) 問題について、以下の内容を理解し、説明できる。 1) 状態、2) 日本における統計的実態、3) 経過、4) 治療、5) 支援システム C-5-3)-(10)①、D-5③、D-5⑥
評価方法(3) 評価基準	小テスト、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。 S. 極めて良く理解している(90-100)、A. 良く理解している(80-89)、 B. 平均的に理解している(70-79)、C. 最低限は理解している(60-69)、 D. 理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達事項	・精神病態学・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。 ・演習(心の健康と心病人への援助)には、教科書を持参すること。

教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『学生のための精神医学 第3版』	太田保之編	医歯薬出版 2014	9784263235911
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/13(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	演習:心の健康と心病む人への援助			
	担当者(所属)	田代 真利子 異儀田 はづき 濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/09/15(金)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	自己学修			
	担当者(所属)	田代 真利子 異儀田 はづき 濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/09/20(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	統合失調症(急性期、慢性期)			
	担当者(所属)	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/09/21(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	双極性障害・抑うつ障害			
	担当者(所属)	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/09/22(金)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	不安障害強迫性障害・心的外傷およびストレス因関連障害、症状性を含む器質性精神障害			
	担当者(所属)	異儀田 はづき			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/09/29(金)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	パーソナリティ障害、摂食障害、物質関連障害(アルコール使用障害・大麻使用障害等)			
	担当者(所属)	巽儀田 はづき			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/03(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	児童の精神障害(神経発達症群)			
	担当者(所属)	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/10/10(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	不登校、引きこもり			
	担当者(所属)	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

シラバス参照

科目名	基礎看護学各論Ⅳ
科目コード	N42R-191
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	日常生活行動と心身のメカニズムとの関連を理解したうえで、健康状態を系統的に情報収集し査定し、看護実践に適用するヘルスアセスメントの基本技術を修得する。				
到達目標	1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。(DP4) 2.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要な知識について説明できる。(DP1,DP2,DP3,DP4) 3.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要なフィジカルイグザミネーション技術を正確かつ安全に実施できる。(DP4) 4.統合演習を通して、対象者に配慮しながら、看護者としてふさわしい態度でヘルスアセスメントを実施できる。(DP4、DP7)				
学修(教育)方法	講義・演習				
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験90%、参加の態度・提出物10%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。[D-1-2)①~②] 2.フィジカルイグザミネーションの基本的技術について説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 3.日常生活行動「コミュニケーション」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 4.日常生活行動「食」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 5.日常生活行動「活動と休息」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 6.日常生活行動「排泄」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 7.日常生活行動「清潔」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。[D-2-2)(1)①~⑥] 8.統合演習を通して、対象者のヘルスアセスメントを実施できる。[A-3-1)①][B-2-3)①②③④⑥][C-1-4)②③④]				
評価方法(3) 評価基準	筆記試験・提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
受講上の伝達事項	(1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、人体の構造と機能 (2)事前学習/事後学習の内容・時間：単元の担当教員が指示した課題 (3)課題のフィードバック方法：単元の担当教員が指示する。 (4)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど) 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で使用する記録用紙は下記「関連リンク」にある「基礎看護学ファイル」フォルダよりダウンロード可能。提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、「基礎看護学ファイル」内の資料はすべて、学生便覧「学生生活」において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。 (5)すべての演習において、対象者への倫理的配慮に基づく態度で臨むこと。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
	1.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント：看護形態機能学の枠組みを用いて』	大久保暢子	日本看護協会出版会 2016	9784818019850
	2.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会	9784818020610

参考書	
関連リンク	1. 基礎看護学ファイル https://drive.google.com/drive/folders/1sx6ql5GRLSJjGf4I57aT_qvkGep7Jfz9?usp=sharing
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/27(木)	2時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	ガイダンス			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/05/10(水)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーションのヘルスアセスメント			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/10(水)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーションのヘルスアセスメント			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/24(水)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	活動と休息のヘルスアセスメント			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/26(金)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	食のヘルスアセスメント2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/05/26(金)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	食のヘルスアセスメント1			

	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/05(月)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	排泄のヘルスアセスメント1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/05(月)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	排泄のヘルスアセスメント2			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/09(金)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	清潔のヘルスアセスメント			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/13(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	フィジカルアセスメント演習1			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 北條 由佳			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/06/13(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	フィジカルアセスメント演習2			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/06/16(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	食のヘルスアセスメント4B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 北條 由佳			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/06/16(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	食のヘルスアセスメント4B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 北條 由佳			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/06/20(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	総合演習1			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/06/20(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	総合演習2			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/06/27(火)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	基礎看護学各論Ⅴ
科目コード	N42R-192
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	看護過程が人間関係を基盤とした看護の問題解決過程であることを理解し、看護理論に基づき看護実践するための看護過程展開の技術を修得する
到達目標	<p>1. 看護過程の概念を理解する(DP4-2-1)</p> <p>1) 狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できる</p> <p>2) 人間関係成立発展と問題解決過程を説明できる</p> <p>2. 看護過程展開の構成要素を理解する(DP4-2-1)</p> <p>1) 看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できる</p> <p>3. 事例演習を通して看護過程展開のプロセスを理解する(DP4-2-2、DP4-2-3)</p> <p>1) アセスメントのプロセスを説明できる</p> <p>(1) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できる</p> <p>(2) 患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できる</p> <p>(3) より健康な状態に変化するための必要条件について、局所、全身、心、社会関係の視点から記述できる</p> <p>(4) 治療による日常生活の規制および規制を受けて生活する患者の感情を推測して記述できる</p> <p>(5) (3)と(4)を総合して解決を要する対立を見出し、看護上の問題を特定して記述できる</p> <p>2) 計画立案のプロセスを説明できる(DP4-2-4)</p> <p>(1) 原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できる</p> <p>(2) 原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できる</p> <p>(3) 原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できる</p> <p>(4) 短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できる</p> <p>3) 実施のプロセスを説明できる(DP4-2-5)</p> <p>(1) 看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確かめる必要性を理解できる</p> <p>(2) 患者に変化がない場合に看護計画を実施できることを理解できる</p> <p>(3) 実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察し正確に記述する必要性を理解できる</p> <p>(4) 実施した看護の報告の方法を理解できる</p> <p>4) 評価のプロセスを説明できる(DP4-2-1)</p> <p>(1) 患者の反応を基に実施した看護を評価できる</p> <p>(2) 短期目標の達成度を根拠を示して記述できる</p> <p>(3) 立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できる</p>
学修(教育)方法	講義、演習(個人ワーク、グループワーク)
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験80%、事前・事後課題など提出物20%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1. 看護過程の概念を理解できた[D-1-1]]</p> <p>1) 狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できた</p> <p>2) 人間関係成立発展と問題解決過程を説明できた</p> <p>2. 看護過程展開の構成要素を理解できた[D-1-1)~4)]</p> <p>1) 看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できた</p> <p>3. 事例演習を通して看護過程展開のプロセスを理解できた</p> <p>1) アセスメントのプロセスを理解できた[D-1-2)]</p> <p>(1) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できた</p> <p>(2) 患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できた</p> <p>(3) 収集した情報をヘンダーソンの基本的看護の構成要素に基づいて分類整理できた</p> <p>(4) 主観的情報と客観的情報を識別することができた</p> <p>(5) ニードの充足・未充足を基準値や患者の普段の状態と関連づけて記述できた</p> <p>(6) ニードの関連性を整理・統合して基本的ニーズの充足状況を明らかにし、看護上の問題を特定できた</p> <p>2) 計画立案のプロセスを理解できた[D-1-3)]</p> <p>(1) 原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できた</p> <p>(2) 原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できた</p> <p>(3) 原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できた</p> <p>(4) 短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できた</p> <p>3) 実施のプロセスを理解できた[D-1-3)]</p> <p>(1) 看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確かめることができた</p> <p>(2) 患者に変化がないことを確認したうえで看護計画を実施できた</p> <p>(3) 実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察することができた</p>

	(4)実施した看護と患者の反応を正確に記述し報告できた 4)評価のプロセスを理解できた[D-1-4] (1)患者の反応を基に実施した看護を評価できた (2)短期目標の達成度を根拠を示して記述できた (3)立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できた				
評価方法(3) 評価基準	筆記試験80%、参加の態度・提出物20%を100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
受講上の伝達事項	(1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能 (2)事前学習/事後学習の内容・時間:単元の担当教員が指示した課題を実施して授業に参加する。 (3)課題のフィードバック方法:単元の担当教員が掲示する。 (4)受講上の留意事項:「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で使用する課題や記録用紙は下記「関連リンク」にある「基礎看護学ファイル」内にあります。提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、「基礎看護学ファイル」内の資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『ナイチンゲールと「三重の関心」:病をいやす看護、健康をまもる看護』	フローレンス・ナイチンゲール早野ZITO 真佐子訳	日本看護協会出版会 2020年	9784818023079
	2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第6版』	深井喜代子	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『科学的看護論第3版 新装版』	薄井坦子	日本看護協会出版会 2014年	9784818018655
	2.	『系統看護学講座専門2基礎看護学2基礎看護技術第13版』	薄井坦子、小玉香津子、三瓶真貴子、新田なつ子	医学書院 2002年	2147483647
	3.	『新体系看護学全書基礎看護学1看護学概論 第5版』	宮脇美保子	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233808
	4.	『人間対人間の看護』	ジョイス・トラベルビー	医学書院 1974年	9784260344876
	5.	『看護の基本となるもの 再新装版』	ヴァージニア・ヘンダーソン湯槇ます、小玉香津子訳	日本看護協会出版会 2016年	9784818019966
	6.	『看護覚え書 改訂第8版』	フローレンス・ナイチンゲール 湯槇ます [ほか] 訳	現代社 2023年	9784874741993
	7.	『何がなぜ看護の情報なのか』	薄井坦子	日本看護協会出版会 1992年	4818003689
	8.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント:看護形態機能学の枠組みを用いて』	大久保暢子	日本看護協会出版会 2016年	9784818019850
	9.	『看護形態機能学:生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610
関連リンク					

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/07/03(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の概念と展開方法			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/07/10(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	事実の情報化			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/09/11(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	事実の情報化			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/09/21(木)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/09/25(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/10/02(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	看護計画(目標設定・具体策の立案)			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/06(金)	2時限	講義	未定	10:25-11:35

	タイトル	看護計画(目標設定・具体策の立案)		
	担当者(所属)	見城 道子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			7
8.	2023/10/10(火)	5時限	講義	未定 15:15-16:25
	タイトル	実施・評価		
	担当者(所属)	見城 道子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			8
9.	2023/10/27(金)	4時限	試験	未定 13:55-15:05
	タイトル	筆記試験		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			9

シラバス参照

科目名	成人看護学概論
科目コード	N42R-193
科目責任者(所属)	町田 貴絵
科目担当者	町田 貴絵
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	成人看護学の対象となる人々を全人的に理解し、成人を看護するうえで基盤となる知識について学修する。具体的にはライフサイクルにおける発達段階や健康問題、関連する看護理論について理解を深める。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人期にある人々の身体的・精神的・社会的特徴および主な健康問題と看護の特徴を説明できる。(DP3-Ⅲ、DP4-Ⅰ上) 2. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論や概念について、説明できる。(DP4-Ⅰ下) 3. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論の活用について説明できる。(DP4-Ⅰ下) 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験100%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・成人期の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる。[D-3-3]① ・成人期にある人の健康課題について、発達課題を踏まえ、身体的・心理的・社会的情報から、包括的にアセスメントできる。[D-3-3]② ・Adolescent and Young Adult<AYA>、トランジション等の健康課題について、小児期からの連続性と今後の人生・生活への影響を踏まえて包括的にアセスメントできる。[D-3-3]③ ・看護理論の役割や特定の理論の特徴について説明できる。[C-1-1]③ ・看護理論や看護現象を理解するための諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え説明できる。[C-1-3]② 				
評価方法(3) 評価基準	<p>筆記試験100点満点にて評価する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)は、初回に提示する。 (2) 受講までに学修・履修を前提とする科目:看護学概論、基礎看護学Ⅰ-Ⅴ (3) 成人看護学の全科目は、原則1コマ当たりの予習・復習各1時間を前提とする。 (4) 事前学習/事後学習の内容・時間:単元の担当教員ごとに提示する。 (5) 課題のフィードバック方法:単元の担当教員ごとに提示する。 (6) 講義は形態にかかわらず、開始後20分以上経過したら欠席とする。 (7) オンライン授業は、ビデオオフでの参加は出席と認めない。ビデオオンが困難な場合は、自主的に登校して学内で場所を確保する。 (8) 配信授業は、講義開始から講義終了までをすべて視聴する。同時刻に複数コマを同時視聴した場合は、1コマ以外はすべて無効扱いとする。 				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『成人看護学:成人看護学概論(第4版)』	林直子、鈴木久美、酒井郁子、梅田恵	南江堂 2022	978-452421767
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『ナーシンググラフィカ 成人看護学① 成人看護学概論』	安酸史子、鈴木純恵、吉田澄恵編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7528-0

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/12(火)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	成人期にある人の対象理解①			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/09/12(火)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	成人期にある人の対象理解②			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/09/14(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	成人学習理論			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/09/19(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	ストレス・コーピング			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/09/21(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	危機理論			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/09/26(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	レジリエンス			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/09/28(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	セルフケア理論			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/10/03(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	自己効力感			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/11(水)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	成人看護学各論 I
科目コード	N42R-194
科目責任者(所属)	町田 貴絵
科目担当者	町田 貴絵 小泉 雅子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	急激な健康破綻にある人や家族の身体、精神、および社会的な特徴を理解し、生体侵襲からの回復を促進するための援助を学習する。具体的には、急性発症や慢性疾患の急性増悪などのクリティカルな状況下にある対象者への看護、周術期看護、救急看護について学ぶ。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 急性期にある人や家族の身体、精神、社会的な特徴および看護について説明できる。(DP3-レベルⅢ) クリティカルな状況下にある人の特徴と看護について説明できる。(DP3-レベルⅣ, DP4下-レベルⅣ) 周術期にある人の特徴と看護について説明できる。(DP3-レベルⅣ, DP4下-レベルⅣ) 救急医療を必要とする人の特徴と看護について説明できる。(DP3-レベルⅣ, DP4下-レベルⅣ)
学修(教育)方法	講義・演習
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験(80%)、演習・演習レポート等の提出物(20%)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 急性期にある人や家族の身体、精神、社会的な特徴および看護 <ol style="list-style-type: none"> 急性期や重症な状態にある人の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる。[D-4-2)①] 急性期や重症な状態にある人の家族の心理を説明できる。 急性期や重症な状態にある人に対する優先順位を踏まえた看護を説明できる。[D-4-2)③] クリティカルな状況下にある人の特徴と看護 <ol style="list-style-type: none"> クリティカルケアの概念(クリティカルケア看護の定義、療養環境、対象)を説明できる。 クリティカルな状況下にある対象者の特徴と看護(侵襲的治療を受けた対象者の病態および身体侵襲の理解、病状・せん妄アセスメントと看護、鎮痛・鎮静管理)を説明できる。 周術期にある人の特徴と看護 <ol style="list-style-type: none"> 周術期看護の特徴(周術期の定義、手術療法の特徴、周術期看護の理念と専門性)を説明できる。 周術期にある対象者の理解と看護援助(手術侵襲に対する生体反応、術後疼痛、手術を受ける患者とその家族の心理、ボディイメージの変容、新たなセルフケア行動獲得の必要性)を説明できる。 術後合併症の予防と対策(術後合併症の定義、主要な術後合併症の予防と対策:呼吸器・循環器合併症他)を説明できる。 周手術過程に応じた看護の実際:術前(主体的な治療参加への支援、手術に向けた準備、手術室への入室)を説明できる。 周手術過程に応じた看護の実際:術中(手術の進行の概要、手術室における看護師の役割)を説明できる。 周手術過程に応じた看護の実際:術後(術直後のモニタリング、苦痛の緩和、術後回復の促進、自己管理に向けた援助)を説明できる。 救急医療を必要とする人の特徴と看護 <ol style="list-style-type: none"> 救急医療の概要(救急医療の定義、救急医療体制)を説明できる。 救急看護を受ける対象者の特徴と看護(救急医療を受ける患者家族の特徴と看護、重症熱傷で救急搬送された患者の看護、急性期型終末期を迎えた患者家族への看護、止血法、一次・二次・三次救命処置)を説明できる。 ・救命救急処置技術を修得する。[D-2-4)④]
評価方法(3) 評価基準	<p>筆記試験、演習・演習レポート等の提出物を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> 受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)は、初回に提示する。 受験資格は講義(対面、オンライン、配信)・演習(対面)コマの「各々が3分の2以上の出席」を必須とする。原則、出席停止(忌引き含む)以外の欠席は「減点」の対象となる。 講義は形態にかかわらず、開始後20分以上経過したら欠席とする。 オンライン授業は、ビデオオフでの参加は出席と認めない。ビデオオンが困難な場合は、自主的に登校して学内で場所を確保する。 配信授業は、講義開始から講義終了までをすべて視聴する。同時刻に複数コマを同時視聴した場合は、1コマ以外はすべて無効扱いとする。 受講までに学修・履修を前提とする科目は病態学概論、病態学各論Ⅰ・Ⅱ、フィジカルアセスメント、成人看護学概論・各論Ⅰである。 成人看護学の全科目は、原則1コマ当たりの予習・復習各1時間を前提とする。 事前学習/事後学習の内容・時間は、単元の担当教員ごとに提示する。

(9)課題のフィードバック方法は、単元の担当教員ごとに提示する。
 (10)担当者には臨床講師も含む。

教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『成人看護学:成人看護技術』	野崎真奈美、林直子、佐藤まゆみ、鈴木久美編	南江堂 2017	978-452-4-25418-7
	2.	『成人看護学:急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護』	林直子、佐藤まゆみ編	南江堂 2019	978-452-4-24163-7
	3.	『成人看護学:急性期看護Ⅱ 救急看護・クリティカルケア』	佐藤まゆみ、林直子、林直子編	南江堂 2019	978-452-4-24164-4
	4.	『看護過程の展開 (看護がみえる /vol.4)』	医療情報科学研究所 編集	メディックメディア 2020	978-4896328011

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『周手術期看護論(第3版)』	雄西千恵美他 編	ヌーヴェルヒロカフ 2014	978-4861740602
	2.	『高齢者と成人の周手術期看護(第3版) 1. 外来/病棟における術前看護』	竹内登美子 編	医歯薬出版 2019	978-4263239858
	3.	『高齢者と成人の周手術期看護(第3版) 2. 術中/術後の生体反応と急性期看護』	竹内登美子 編	医歯薬出版 2019	978-4263239865
	4.	『高齢者と成人の周手術期看護(第3版) 3. 開腹術/腹腔鏡下手術を受ける患者の看護』	竹内登美子 編	医歯薬出版 2019	978-4263239872
	5.	『系統看護学講座 別巻 救急看護学』	山勢博彰 編	医学書院 2018	978-4260032544
	6.	『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論第9版』	北島政樹他編	医学書院 2017	978-4260027656
	7.	『ナーシンググラフィカ:成人看護学④周手術期看護』	中島恵美子、山崎智子、竹内佐智恵編	メディカ出版 2019	978-4-8404-5376-9
	8.	『看護学テキストNICE 家族看護学(改訂第3版)』	山崎あけみ、原礼子編	南江堂 2022	978-4-524-25708-9

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/10/04(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	急性期看護①概論			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			1	
2.	2023/10/04(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	急性期看護②概論			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			2	
3.	2023/10/11(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	クリティカルケア看護①			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			3	
4.	2023/10/13(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	クリティカルケア看護②			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			4	
5.	2023/10/16(月)	3時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	クリティカルケア看護③			
	担当者(所属)	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2023/10/17(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	救急看護①			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2023/10/18(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	救急看護②			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/10/24(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	救急看護③			

	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2023/10/24(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	救急看護④			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2023/10/24(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	救急看護⑤			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/10/25(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護①			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2023/10/31(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	周術期看護②			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2023/11/01(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	周術期看護③			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/11/07(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護④			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/11/07(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	周術期看護⑤			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/11/14(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	急性期看護③(看護過程の展開1)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2023/11/14(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	急性期看護④(看護過程の展開2)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2023/11/20(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	急性期看護⑤(看護過程の展開3)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2023/11/20(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	急性期看護⑥(看護過程の展開4)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/11/28(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	急性期看護⑦(看護過程の展開5)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/11/28(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	急性期看護⑧(看護過程の展開6)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/11/30(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	急性期看護⑨(看護過程の展開7)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/11/30(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	急性期看護⑩(看護過程の展開8)事例			
	担当者(所属)	小泉 雅子 鈴木 嵩 町田 貴絵 茨城 亜紀 前田 彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/12/06(水)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24

シラバス参照

科目名	老年看護学概論
科目コード	N42R-197
科目責任者(所属)	坂東 美知代
科目担当者	石橋 タミ 鶴見 仁美 坂東 美知代
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	老年看護学の基礎的理解のために、老年期に起こりやすい疾病について、病態学で学習している疾病の病態像を、老化という側面からとらえ直すことによって、高齢者に特徴的な病態・診断・治療について理解する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 老年期における健康の考え方について説明できる。DP3-IV 2. 老年期における発達課題について説明できる。DP3-II、III 3. 高齢者の身体的、心理的、社会的特徴について説明できる。DP3-II、III 4. 高齢者が保持している能力を活用しながら看護を展開する必要性と、その方法について説明できる。DP4-①-III 5. 身体・精神機能の加齢変化を理解し、予防的視点から老年看護について説明できる。DP4-①-III 6. 老年看護に应用される理論について述べる事ができる。DP4-②-I 7. 老年看護領域における倫理的問題について説明できる。DP7-IV 8. 老いることについて自らの考えを述べる事ができる。DP4-②-I
学修(教育)方法	<p>老年期における健康の考え方、発達課題、身体的・心理的・社会的な特徴、老年看護に应用される理論や倫理的問題を講義や、老年病態学をふまえて知識を定着させる。得られた知識を活用して、事例を通じて情報収集、アセスメント、看護診断、看護計画、実施、評価など、一連の看護過程の展開についてはAL(演習、グループワーク)を取り入れて行う。尚、以下の視点に留意してAL学修を行うものとする。・知識の定着・確認：ミニレポート・課題レポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見の表現・交換：グループワーク・課題レポート ・応用志向・演習など ・知識の活用・創造：講義の中で事例などを伝え、知識を活用し、創造するような発議をする。
評価方法(1) 総括的評価の対象	試験結果80%、演習レポート(出席を含む)20%として評価する。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>I. 老年期を生きる人の理解</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ライフサイクルと老年期 D-3-4)① <ol style="list-style-type: none"> 1) 老年期と発達 2) 老年期における学習と発達課題 2. エイジングの考え方 C-3-3)-(2)④ <ol style="list-style-type: none"> 1) 老いとフレイル D-3-4)① 2) 加齢と生活への影響 3. 老年期における健康の考え方と高齢者のQOL D-3-4)⑧ <ol style="list-style-type: none"> 1) 老いと健康 2) 暮らしとコミュニティ 3) QOL概念の意味するもの 4. 高齢者と家族 D-3-4)③ <ol style="list-style-type: none"> 1) 高齢者とともに暮らす家族 2) 高齢者の療養生活と介護 <p>II. 老年看護の成り立ちと特質</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 老年看護の定義と役割 A-1-1)② <ol style="list-style-type: none"> 1) 老年看護に期待される役割の場の広がり 2. 老年看護を理解するための概念と理論 A-1-1)① <ol style="list-style-type: none"> 1) 老年看護学実践を支える概念と理論の重要性 <p>III. 老年看護の倫理的課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「老い」の捉え方の変遷と看護倫理 A-1-2)① <ol style="list-style-type: none"> 1) 「老い」と社会的背景 A-1-2)② 2) 「老い」の本質の追求と看護倫理のあり方 <ol style="list-style-type: none"> 2. 高齢者・病弱者の権利とアドボカシー D-3-4)⑦ <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の権利擁護をめぐる動向 A-1-2)③ 2) 高齢者の権利擁護と看護のあり方 A-1-3)③ B-3-2)-(1)② <p>IV. 高齢者の健康アセスメントと看護</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体・精神機能の加齢変化と看護 C-3-3)-(2)④ <ol style="list-style-type: none"> 1) 呼吸循環の加齢変化 2) 感覚の加齢変化 3) 運動機能の加齢変化 4) 皮膚の加齢変化 5) 消化・呼吸の加齢変化 6) 精神・神経・心理機能(コミュニケーション含)の加齢変化

<p>評価方法(3) 評価基準</p>	<p>試験、演習、レポートを総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
<p>受講上の伝達事項</p>	<p>(1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:人間発達論、心理学、人間援助論Ⅰ、看護学概論、社会福祉学 (2)事前学習/事後学習の内容・時間:各講義内容に沿って提示する (3)課題のフィードバック方法:講義内での解説、課題へのコメントなど (4)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど):事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。講義で提示される全ての課題は評価対象となる。教員ごとに課題の内容提出時期は異なるため、各教員の指示に従い、課題提出の期限は厳守すること。</p>				
<p>教科書</p>	<p>No</p>	<p>書籍名</p>	<p>著者名</p>	<p>上段:出版社 下段:出版年</p>	<p>ISBN</p>
	<p>1.</p>	<p>『最新 老年看護学 第4版 2022年度版』</p>	<p>水谷信子 監修 水野敏子・高山成子・三重野英子・會田信子 編集</p>	<p>日本看護協会出版会 2022年</p>	<p>9784818023666</p>
<p>参考書</p>	<p>No</p>	<p>書籍名</p>	<p>著者名</p>	<p>上段:出版社 下段:出版年</p>	<p>ISBN</p>
	<p>1.</p>	<p>『厚生指標 国民衛生の動向』</p>	<p>厚生統計協会</p>	<p>厚生統計協会 年刊</p>	
	<p>2.</p>	<p>『厚生労働白書』</p>	<p>厚生労働省 編</p>	<p>日経印刷 年刊</p>	
	<p>3.</p>	<p>『高齢社会白書』</p>	<p>内閣府 編</p>	<p>日経印刷 年刊</p>	
	<p>4.</p>	<p>『よくわかる高齢者心理学』</p>	<p>佐藤眞一/権藤恭之</p>	<p>ミネルヴァ書房 2016</p>	<p>9784623076550</p>
	<p>5.</p>	<p>『訪問看護師が見つめた人間が老いて死ぬということ』</p>	<p>宮子あずさ</p>	<p>海竜社 2015</p>	<p>9784759314519</p>
	<p>6.</p>	<p>『臨床老年医学入門第2版』</p>	<p>日野原重明 監修</p>	<p>医学書院 2013</p>	<p>9784260019118</p>
	<p>7.</p>	<p>『古い 上下巻 新装版』</p>	<p>シモン・ド・ホーヴォール 著</p>	<p>人文書院 2013</p>	<p>上: 9784409230541 下: 9784409230558</p>
	<p>8.</p>	<p>『私は私になっていく』</p>	<p>クリスティーヌ・ブライデン</p>	<p>クエイツカモガワ 2012</p>	<p>9784863420991</p>
	<p>9.</p>	<p>『いのちと向き合う看護と倫理』</p>	<p>エルシー・L・バンドマン他/木村利人 監修</p>	<p>人間と歴史社 2010</p>	<p>9784890071777</p>
	<p>10.</p>	<p>『老年医学テキスト改訂第3版』</p>	<p>日本老年医学会 編</p>	<p>メジカルビュー社 2008</p>	<p>9784758304757</p>
	<p>11.</p>	<p>『老年症候群の診かた』</p>	<p>鳥羽研二 編</p>	<p>メジカルビュー社 2004</p>	<p>2147483647</p>
	<p>12.</p>	<p>『老いの空白 シリーズ生きる思想』</p>	<p>鷲田一 著</p>	<p>弘文堂 2003</p>	<p>2147483647</p>
	<p>13.</p>	<p>『適応と援助の心理学 適応編』</p>	<p>大貫敬一 著</p>	<p>培風館 1998</p>	<p>2147483647</p>

	14.	『老年看護学 概論と看護の実践 第6版』	奥野茂代、大西和子	ヌーベルヒロカワ 2018	9784861740718
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/11/01(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	科目の概要、学習課題について 老年期を生きる人の理解 ① 事前課題からの学びの整理:個人ワーク			
	担当者(所属)	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/11/01(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の個人史から学ぶ (価値観や考え方に与えた人生の出来ごと)			
	担当者(所属)	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/11/08(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	老年期における「健康と暮らし」			
	担当者(所属)	坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/11/08(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	老年看護の成り立ちと特質			
	担当者(所属)	坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/11/10(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	身体・精神機能の加齢変化と看護 (高齢者体験演習)			
	担当者(所属)	鶴見 仁美 石橋 タミ 坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/11/13(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	身体・精神機能の加齢変化と看護 (高齢者体験演習)			
	担当者(所属)	鶴見 仁美 石橋 タミ 坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2023/11/13(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	身体・精神機能の加齢変化と看護 (高齢者体験演習)			
	担当者(所属)	鶴見 仁美 石橋 タミ 坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/11/16(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	老年看護の倫理的課題			
	担当者(所属)	坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2023/11/22(水)	4時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	鶴見 仁美 石橋 タミ 坂東 美知代			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	

シラバス参照

科目名	小児看護学概論
科目コード	N42R-199
科目責任者(所属)	青木 雅子
科目担当者	青木 雅子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	小児看護の概要を理解し、看護の対象である子どもと家族および子どもの成長・発達、生活の特徴を学ぶ。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児看護の概要(対象、目的、場、方法、関連職種)について説明できる。[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP5-2レベルⅢ] 2. 子どもの権利、小児看護における倫理について説明できる。[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP7-1レベルⅣ] 3. 子どもの成長・発達の特徴と援助について説明できる。[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅡ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2Ⅲ,DP7-1レベルⅣ] 4. 小児看護で用いられる諸理論について説明できる。[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP7-1レベルⅣ] 5. 社会における子どもについて、文化・法律・社会資源・教育の視点から説明できる。[DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2レベルⅢ]
学修(教育)方法	講義、演習
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験80%、課題レポート20%
評価方法(2) 評価項目「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1.小児看護の特徴 <ol style="list-style-type: none"> 1)小児看護の対象[A-1-1①②][B-2-1⑤] 2)小児看護の目的[A-1-1①②][B-2-1①②③④][B-2-3⑤][C-1-1②][C-1-3①] 3)小児看護の場と関連職種[A-5-1①②③][B-2-4①] 4)子どもと家族に関する諸統計[B-1①②][B-2-5①][b-2-6①] 5)小児医療・小児看護の変遷[A-7-1①②] 6)小児に関する保健・医療・福祉・教育への政策[B-1①②][B-2-1⑥][B-2-4②][B-2-5②⑤⑥] 7)小児看護における倫理[A-1-1①②③][B-3-2)-(1)①][E-1-1⑥] 8)子どもの最善の利益を守る看護[A-1-1①②③④⑤][D-3-2①] 9)小児看護の課題[B-2-2①②④] 10)子どもの安全な生活環境への援助[D-2-2)-(2)①] 2.子どもの成長・発達と援助 <ol style="list-style-type: none"> 1)成長・発達の概念[C-1-3②] 2)成長・発達の一般的な原則 3)成長・発達に影響を与える因子[C-2-3-②③④] 4)発達段階と発達課題 5)発達理論[C-1-1-③][C-1-3②] 6)成長・発達評価[C-1-3②][D-3-2)②] 7)子どもと成長・発達の特徴[B-2-3②③④][C-2-1-(2)①⑥⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒][C-2-1-(3)①②③][C-3-3)-(2)②③] 8)子どもの成長・発達を促進するための援助[A-4-1①②③][D-3-2)④][E-2-1⑧] 9)子どもの安全な生活環境への援助[A-6-2①]
評価方法(3) 評価基準	<p>定期試験と課題を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする</p>
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 受講までに看護学概論を学修・履修し、復習しておくことが望ましい。 (2) 指定教科書の該当部分を読んで予習・復習をする。予習時間は60分、復習時間は30分である。 (3) 出席は①～③の場合とする：①対面授業：講義室内にて出席を確認できる。 ②オンライン授業（Zoomなど）：カメラONにて本人が確認できる状態で参加している。 ③録画視聴授業：教員が授業をする開始から終了までの全てを視聴する。 (4) 上記(3)①②のうち、授業開始後20分以上経過後の参加、および、終了前20分以前の退席は、正当な理由がない場合は欠席とする。 (5) その他の受講上の留意事項は、初日ガイダンスで説明する。
教科書	

	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
		1.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学①小児臨床看護概論 小児臨床看護総論』	奈良間美保	医学書院 2022年
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『ナーシング・グラフィカ小児看護学① 小児の発達と看護 』	中野綾美	株式会社メディカ出版 2022年	978-4-8404-6515-1
	2.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学②小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2022年	978-4-260-03866-9
関連リンク					
添付ファイル	※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/19(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	1)ガイダンス, 2)小児看護の理念・変遷, 3)小児看護の対象としての子どもと家族			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/09/22(金)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	子どもの権利と小児看護における倫理			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/10(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	小児看護で用いられる理論			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/13(金)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	子どもの成長・発達1:子どもの成長と発達			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

5.	2023/10/17(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	子どもの成長・発達2: 新生児・乳児期の子どもの成長・発達(AL)			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/10/31(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	子どもの成長・発達3: 幼児期の子どもの成長・発達(AL)			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/01(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達4: 学童期・思春期の子どもの成長・発達(AL)			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/08(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	子どもと家族をとりまく社会 子どもの成長・発達を支える制度や社会資源			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/14(火)	2時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	母性看護学概論
科目コード	N42R-201
科目責任者(所属)	小川 久貴子
科目担当者	小川 久貴子 飯塚 幸恵 竹内 道子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	母性看護学が担う役割と課題を女性のライフステージを通じたヘルスケアから理解し、現代社会における女性を取り巻く事象について多角的に解釈できる基礎的能力を養う。										
到達目標	1. 母性看護学の特性および役割、倫理について述べるができる。IV-7-①-Ⅱ, IV-7-①-Ⅲ, IV-7-①-Ⅳ 2. 現代社会における女性を取り巻く事象や課題について多角的に解釈できる。I-1-①-I, I-1-①-II 3. 女性のライフステージにおけるホルモンの変化と身体的変化について述べるができる。II-3-①-Ⅲ, II-4-②-II 4. 思春期の女性の特性とヘルスケアについて述べるができる。II-4-②-Ⅲ 5. 更年期・老年期における女性の特性とヘルスケアについて述べるができる。II-4-②-Ⅲ 6. 女性のライフステージにおける家族計画の特性と支援について述べるができる。II-4-②-Ⅳ, III-5-①-II										
学修(教育)方法	講義及び演習(事例)を取り入れたグループワーク(AL)を行う。 授業の内容の理解状況はWebクラスのミニテストで確認する。										
評価方法(1) 総括的評価の対象	定期試験100%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	A 母性とは C-2-2)①~④、D-3-1)① B 母性看護学の意義・役割 C-2-2)②③⑥、D-3-1)②⑦ C 母性看護学の課題 C-2-2)④⑤、D-3-1)② D 母性看護における医療安全 D-6-2)① E 女性を取り巻く社会 D-3-1)③、E-1-1)④ F 世界の人口動態と母子保健 B-2-5)⑥、B-3-3)①、E-1-2)⑩ G 女性の生涯各期におけるホルモンの変化と身体的変化 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② H 思春期の特性 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② I 更年期・老年期の特性 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② J 外国人妊産婦 D-3-1)⑦⑩ K ドメスティック・バイオレンス A-1-2)-②③、A-1-3)-① L 母性看護学における倫理の問題 A-1-3)-②③、B-3-2)-(1)①、B-3-2)-(2)①② M 家族計画の理念 C-2-1)-(2)⑭、C-2-1)-(3)① N 家族計画の特性と支援 C-2-1)-(1)①、C-2-1)-(2)⑭⑯ O 受胎調節法の種類と具体的方法 C-2-1)-(2)⑮、C-3-3)-(1)⑦										
評価方法(3) 評価基準	定期試験で100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。										
受講上の伝達事項	(1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目 母性病態学と並行して学修する。 (2)事前学習/事後学習の内容・時間 評価項目の内容を予習・復習で理解し、ノートにまとめること。										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護』</td> <td>板倉敦夫・松崎政代・渡邊浩子編集</td> <td>メヂカルフレンド社 2022</td> <td>978-4-8392-3361-7</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護』	板倉敦夫・松崎政代・渡邊浩子編集	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-3361-7
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護』	板倉敦夫・松崎政代・渡邊浩子編集	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-3361-7							

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/13(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	母性(女性)看護学の概念および特徴			
	担当者(所属)	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/09/13(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	母性看護領域における倫理的問題、医療安全			
	担当者(所属)	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/09/15(金)	4時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	世界の人口動態と母子保健			
	担当者(所属)	竹内 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/09/26(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/09/27(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/09/27(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	女性の生涯各期におけるホルモンと身体の変化			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/09/27(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	家族計画			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/09/27(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	家族計画			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/04(水)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	精神看護学概論
科目コード	N42R-203
科目責任者(所属)	濱田 由紀
科目担当者	濱田 由紀 異儀田 はづき 田代 真利子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	主に人間の精神の構造と機能、精神科医療に関する法制度について理解することにより、精神の健康の保持増進、精神の健康障害の予防、および一旦精神障害を来した人々に対する看護の基礎となる理論や知識を学習する。										
到達目標	1. 精神看護の目的、機能、倫理について説明できる。(DP4②-レベル I、DP7①-レベル II) 2. 精神障害者へのセルフケア看護について説明できる。(DP4②-レベル I) 3. 心の構造と働き、および生物学的観点から心を理解し、心理・社会的な発達について説明できる。(DP3-レベル II、DP4①-レベル I) 4. 精神科医療や精神看護の歴史を理解し、関連法規ならびに制度について説明できる。(DP7①-レベル II)										
学修(教育)方法	講義・演習・アクティブラーニング(AL) アクティブラーニング(AL)の内容 ・知識の定着・確認: webclass上の講義復習テスト、グループワーク(セルフケアのアセスメント)、最終課題レポート ・意見の表現・交換: 演習(精神看護の目的と機能)、グループワーク(セルフケアのアセスメント)での意見交換 ・応用志向・演習(精神看護の目的と機能)、グループワーク(セルフケアのアセスメント)、最終課題レポート ・知識の活用・創造: 演習(精神看護の目的と機能)、グループワーク(セルフケアのアセスメント)、最終課題レポート										
評価方法(1) 総括的評価の対象	グループワーク課題10%、レポート提出90%により総合的に評価する。										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	I. 精神看護学とは 1. 精神看護の目的と機能 1) 精神看護の目的・機能について説明できる[C-1-1①~③、C-2-1)-(2)⑩、D-5①] 2) 精神看護における倫理について説明できる[B-3-2)-(1)-④] 3) 精神障害者へのセルフケア看護について説明できる[D-1-1①~③、D-1-2①~⑤] II. 精神保健論 1. 心の理解 1) 心の構造と働きについて説明できる[C-2-1)-(2)⑩] 2. 心の成長発達について説明できる 1) ライフステージと心身の発達について説明できる[C-3-3)-(2)②~④、D-5②] 2) 心理・社会的発達と危機について説明できる[D-5②] III. 歴史および法と制度 1. 歴史および法と制度の理解 1) 精神科医療と看護の歴史について説明できる[A-7-1①②] 2) 法と制度の動向と現状について説明できる[B-2-5①~⑥]										
評価方法(3) 評価基準	演習課題、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。 S. 極めて良く理解している(90-100) A. 良く理解している(80-90) B. 平均的に理解している(70-79) C. 最低限は理解している(60-69) D. 理解が不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。										
受講上の伝達事項	・精神看護学概論・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。 ・演習(精神看護の目的と機能)では、教科書を持参すること。 ・グループワーク1・2(セルフケアのアセスメント)では、教科書や講義で使用した資料を持参すること。										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『「精神看護学第2版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』</td> <td>田中美恵子編著</td> <td>医歯薬出版</td> <td>978-4-263-23673-4</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN	1.	『「精神看護学第2版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子編著	医歯薬出版	978-4-263-23673-4
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN							
1.	『「精神看護学第2版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子編著	医歯薬出版	978-4-263-23673-4							

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/10/12(木)	2時限	講義	-	
	タイトル	演習:精神看護の目的と機能			
	担当者(所属)	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/18(水)	2時限	講義	-	
	タイトル	精神障害者へのセルフケアの看護			
	担当者(所属)	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/25(水)	2時限	講義	-	
	タイトル	心の構造と働き			
	担当者(所属)	異儀田 はづき			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/27(金)	5時限	講義	-	
	タイトル	心の成長発達			
	担当者(所属)	異儀田 はづき			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/10/30(月)	5時限	講義	-	
	タイトル	歴史および法と制度の理解1			
	担当者(所属)	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/11/02(木)	5時限	講義	講義室 305	
	タイトル	歴史および法と制度の理解2			

	担当者(所属)	濱田 由紀		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			6
7.	2023/11/06(月)	5時限	講義	-
	タイトル	グループワーク1:セルフケアのアセスメント		
	担当者(所属)	田代 真利子 異儀田 はづき 濱田 由紀		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			7
8.	2023/11/21(火)	5時限	講義	-
	タイトル	グループワーク2:セルフケアのアセスメント		
	担当者(所属)	田代 真利子 異儀田 はづき 濱田 由紀		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			8

シラバス参照

科目名	地域看護学概論
科目コード	N42R-206
科目責任者(所属)	清水 洋子
科目担当者	清水 洋子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	地域看護学の基盤となる理念や諸理論、地域看護の概要を学び、活動の場と看護職の役割について理解を深める。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域看護学の基盤となる理念、諸理論について説明することができる。(DP4②-レベル I) 2. 地域看護の概要(目的、対象、方法、活動の場)を説明することができる。(DP4②-レベル I、DP4①-レベル I) 3. 地域看護活動の法的基盤について説明することができる。(DP4②-レベル I) 4. 地域看護活動および教育の歴史的変遷について説明することができる。(DP4②-レベル I) 5. 地域看護の活躍の場における看護職の役割について述べるすることができる。(DP4②-レベル I) 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総合的評価の 対象	試験結果(70%)、学習到達度:課題レポート・感想等(30%)				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<p>人々の健康で幸福な生活とは、人々のもつ価値観や社会的背景を踏まえて多様であることを理解し、尊重できる。A-1-1① 看護職に求められる様々な役割を説明できる。A-1-1② 看護職の役割や活動の変遷、それに影響する事柄を理解できる。A-7-1② 看護職が活躍する多様な場とそこでの役割を理解できる。A-7-2① 地域社会の変化、保健・医療・福祉の動向を踏まえ、今後の看護職に求められる役割や責任について考察できる。A-7-2② 健康に関連する主要な概念について説明できる。B-2-1② 多様な健康状態にある人に応じた健康の捉え方の重要性について理解できる。B-2-1⑤ 予防の概念について説明できる。B-2-1⑥ 生活習慣に関連付けた健康の概念や政策(プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動)について説明できる。B-2-3⑤ 個人のライフスタイルについて健康の側面からアセスメントする重要性について説明できる。B-2-3⑥ 人々に必要な地域のケアシステムやネットワークについて、関連機関や多職種と連携・協働し構築する必要性について説明できる。B-2-4② 訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、地域包括支援センター、子育て世代地域包括支援センター等の在宅ケア機関とその特性について説明できる。E-1-1② 人々が働く産業の場の特性について説明できる。E-1-1⑤ 国や地方自治体等、行政機関の特徴について説明できる。E-1-1⑦</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>試験(70%)、課題レポート・感想等(30%)により総合的に評価する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項					
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向 2022/2023』			厚生労働統計協会	
				2022	
2.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他		中央法規	978-4-8058-8388-4
				2021	

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『新版保健師業務要覧第4版2020年版』	井伊久美子他	日本看護協会出版 会 2019	978-4818022164
	2.	『最新公衆衛生看護学2019年版(総論・各論1・各論2)』	宮崎美佐子他	日本看護協会出版 会 2019	978-4818016231
	3.	『第4版最新保健学講座(全7巻+別巻)』	金川克子他	メヂカルフレンド社 2015	978-4-8392-2179-9
	4.	『在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改定第2版』	石垣和子、上野まり編	南江堂 2017	978-4-524-25862-8
	5.	『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第5版』	標 美奈子他	医学書院 2019	978-4-260-03560-6
	6.	『標準保健師講座2 公衆衛生看護技術第4版』	中村裕美子他	医学書院 2020	978-4-260-03870-6
	7.	『標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動第4版』	中谷 芳美他	医学書院 2018	978-4-260-03187-5
	8.	『公衆衛生看護学.Jp 第5版 Public Health Nursing in Japan』	荒賀直子他編	インターメディカル 2020	978-4-900828-81-0
	9.	『公衆衛生マニュアル2020』	柳川 洋、中村好一	南山堂 2020	978-4-525-18738-5
10.	『新しい健康教育』	日本健康教育士養成機構編	保健同人社 2011	978-4832706569	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/11/07(火)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	地域看護に関する概念			
	担当者(所属)	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/11/13(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護に関する歴史、理論、目的、概要			
	担当者(所属)	清水 洋子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/11/13(月)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域看護の意義、役割、活動の概要			
	担当者(所属)	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/11/15(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	地域看護の活動①(行政保健1)			
	担当者(所属)	濱田 昌実			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/11/15(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	地域看護の活動①(行政保健2)			
	担当者(所属)	濱田 昌実			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/17(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	地域看護の活動②(産業保健)			
	担当者(所属)	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/17(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	地域看護の活動③(学校保健)			
	担当者(所属)	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/20(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護の活動④(地域における活動の実際)			
	担当者(所属)	濱田 昌実 湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/27(月)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

シラバス参照

科目名	基礎看護学実習Ⅱ
科目コード	N42R-211
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子
単位	3
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	地域包括ケアシステムにおける実習病院の機能を理解し、入院という特殊な生活過程にある患者に関心をもち、人間関係を基盤として看護過程を展開することを通して、保健医療チームの一員である看護専門職としての実践に必要な基礎的能力を養う。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができる。(DP1- I) 2. 患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できる。(DP2- I) 3. 患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できる。(DP3- I) (DP4- I) 4. 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。(DP4- I) 5. 患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立(律)に配慮した看護を実践できる。(DP4- I) 6. 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができる。(DP5- I) 7. ケアチームにおける協働の重要性を理解できる。(DP5- I) 8. 臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できる。(DP7- I) 9. 実習生として責任と誠意ある行動がとれる。(DP7- I) 10. 現在の自己の看護者としての能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できる。(DP7- I)
学修(教育)方法	臨地実習・学内実習
評価方法(1) 総括的評価の 対象	実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができた。(DP1- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 実習病院・病棟の構造と設備を確認し、記述できた。 2) 患者にとっての入院生活の意味を、入院前の生活と関連づけて考え、記述できた。 3) 家族にとっての患者の入院生活の意味を考え、記述できた。 4) 患者の心理的状況を理解し、記述できた。 5) 患者の社会的状況を理解し、記述できた。 2. 患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できた。(DP2- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の身体的・心理的・社会的状況に関する事実を時系列で整理できた。 2) 患者の現在の生活の様子を記述できた。 3) 患者の体験している不自由さや苦痛に対して共感的態度を表現できた。 3. 患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できた。(DP3- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の発達段階、健康障害の種類と段階を記述できた。 2) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集できた。 3) 基本的ニーズの関連性を整理・統合して、充足状況を明らかにすることができた。 4) 患者がより健康な状態に変化するための身体的・心理的・社会的条件を記述できた。 5) 看護上の問題を特定し、その根拠を記述できた。 4. 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。(DP4- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。 2) 患者に看護援助の目的、時間、留意点を説明し、了解を得てから実施できた。 3) 実施した看護援助の結果として、患者の反応を記述できた。 5. 患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立(律)に配慮した看護を実践できる。(DP4- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 少なくともひとつの看護上の問題について、長期目標と短期目標を設定できた。 2) 短期目標を達成するために、観察計画(OP)、ケア計画(OP)、教育計画(EP)を立案できた。 3) 観察計画を、患者の安全・安楽・自立(律)に配慮して立案できた。 4) 患者の反応に基づき、看護計画と実施した看護援助を評価できた。 5) 短期・長期目標の達成度を根拠を示して評価できた。 6) 看護計画の終了、修正、追加、継続について記述できた。 6. 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができた。(DP5- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割について記述できた。 2) 実習施設における多職種連携の意味について記述できた。 3) ケアチームにおける協働の重要性を理解できた。(DP5- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 受け持ち患者に関わるケアチームを構成する職種の名称と役割を記述できた。 2) 受け持ち患者の看護を通して、ケアチームにおける協働の意味を理解できた。 8. 臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できた。(DP6- I) <ol style="list-style-type: none"> 1) 学生自身の看護実践場面をあげて、看護の学びを記述できた。 2) 学生自身の看護の学びを既習の理論や考え方に照らして説明できた。 3) レポートはチェックリストの項目を満たす内容であった。 9. 実習生として責任と誠意ある行動がとれた。(DP7- I)

	<p>1) 患者の個人情報保護を徹底できた。 2) 時間を守って行動できた。 3) 誠意あるふるまいができた(挨拶、言葉遣い、所作、持参物)。 4) 身だしなみを整えることができた。 5) 提出期限内に記録物を提出できた。 6) 自主的に健康を管理できた。 10. 現在の自己の看護者としての能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できた。(DP7-I) 1) 自己評価表を用いて実習目標の到達度を評価できた。 2) 今後の課題を発見し、記述できた。</p>																																																												
評価方法(3) 評価基準	<p>評価項目に基づき、実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%を点数化し、本学の規定に則り、総合点を評価する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>																																																												
受講上の伝達事項	<p>(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能、地域包括ケア概論 * 基礎看護学各論Ⅴに合格していること。 (2) 事前学習/事後学習/ALの詳細については、配布される「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照。 (3) 課題のフィードバック方法:単元の担当教員が掲示する。 (4) 受講上の留意事項 「基礎看護学ガイダンス」、「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照する。本科目で使用する記録用紙は下記「関連リンク」にある「基礎看護学ファイル」フォルダよりダウンロード可能。提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、「基礎看護学ファイル」内の資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。 (5) 実習の詳細は、全体オリエンテーションおよび教員別オリエンテーションで説明する。</p>																																																												
教科書																																																													
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="280 788 338 860">No</th> <th data-bbox="344 788 906 860">書籍名</th> <th data-bbox="912 788 1155 860">著者名</th> <th data-bbox="1161 788 1321 860">上段:出版社 下段:出版年</th> <th data-bbox="1327 788 1481 860">ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="280 869 338 985">1.</td> <td data-bbox="344 869 906 985">『看護実習の心構えと実際(最新基礎看護技術DVDシリーズ;3:診療・その他編;第8巻)(DVD)』</td> <td data-bbox="912 869 1155 985">丸善出版</td> <td data-bbox="1161 869 1321 985">丸善出版映像メディア部 2014</td> <td data-bbox="1327 869 1481 985">9784839501594</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 994 338 1111">2.</td> <td data-bbox="344 994 906 1111">『実習の心得(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.1;基本編)(DVD)』</td> <td data-bbox="912 994 1155 1111">医学映像教育センター</td> <td data-bbox="1161 994 1321 1111">医学映像教育センター 2011</td> <td data-bbox="1327 994 1481 1111">9784862434319</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1115 338 1232">3.</td> <td data-bbox="344 1115 906 1232">『実習の実際(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.2;実践編)(DVD)』</td> <td data-bbox="912 1115 1155 1232">医学映像教育センター</td> <td data-bbox="1161 1115 1321 1232">医学映像教育センター 2011</td> <td data-bbox="1327 1115 1481 1232">9784862434326</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1240 338 1357">4.</td> <td data-bbox="344 1240 906 1357">『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 上巻』</td> <td data-bbox="912 1240 1155 1357">福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著</td> <td data-bbox="1161 1240 1321 1357">日総研出版 2017</td> <td data-bbox="1327 1240 1481 1357">9784776018391</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1361 338 1478">5.</td> <td data-bbox="344 1361 906 1478">『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 下巻』</td> <td data-bbox="912 1361 1155 1478">福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著</td> <td data-bbox="1161 1361 1321 1478">日総研出版 2017</td> <td data-bbox="1327 1361 1481 1478">9784776018407</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1482 338 1599">6.</td> <td data-bbox="344 1482 906 1599">『看護過程に沿った対症看護:病態生理と看護のポイント 5版』</td> <td data-bbox="912 1482 1155 1599">市村久美子ほか</td> <td data-bbox="1161 1482 1321 1599">学研メディカル秀潤社 2018</td> <td data-bbox="1327 1482 1481 1599">9784780911954</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1603 338 1720">7.</td> <td data-bbox="344 1603 906 1720">『アセスメントに使える疾患と看護の知識(プチナースBooks)』</td> <td data-bbox="912 1603 1155 1720">池西静江, 小山敦代, 西山ゆかり編</td> <td data-bbox="1161 1603 1321 1720">照林社 2016</td> <td data-bbox="1327 1603 1481 1720">9784796523684</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1724 338 1841">8.</td> <td data-bbox="344 1724 906 1841">『緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 3版』</td> <td data-bbox="912 1724 1155 1841">井上智子, 稲瀬直彦編</td> <td data-bbox="1161 1724 1321 1841">医学書院 2019</td> <td data-bbox="1327 1724 1481 1841">9784260038539</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1845 338 1962">9.</td> <td data-bbox="344 1845 906 1962">『経過がみえる疾患別病態関連マップ 2版』</td> <td data-bbox="912 1845 1155 1962">山口瑞穂子, 関口恵子監修</td> <td data-bbox="1161 1845 1321 1962">学研メディカル秀潤社 2016</td> <td data-bbox="1327 1845 1481 1962">9784780912319</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1966 338 2083">10.</td> <td data-bbox="344 1966 906 2083">『エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図 改訂版』</td> <td data-bbox="912 1966 1155 2083">小板橋喜久代, 山本則子編集</td> <td data-bbox="1161 1966 1321 2083">中央法規出版 2013</td> <td data-bbox="1327 1966 1481 2083">9784805837771</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 2087 338 2139">11.</td> <td data-bbox="344 2087 906 2139">『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 1(看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』</td> <td data-bbox="912 2087 1155 2139">メヂカルフレンド社編集部編</td> <td data-bbox="1161 2087 1321 2139">メヂカルフレンド社 2017</td> <td data-bbox="1327 2087 1481 2139">9784839215811</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『看護実習の心構えと実際(最新基礎看護技術DVDシリーズ;3:診療・その他編;第8巻)(DVD)』	丸善出版	丸善出版映像メディア部 2014	9784839501594	2.	『実習の心得(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.1;基本編)(DVD)』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434319	3.	『実習の実際(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.2;実践編)(DVD)』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434326	4.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 上巻』	福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018391	5.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 下巻』	福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018407	6.	『看護過程に沿った対症看護:病態生理と看護のポイント 5版』	市村久美子ほか	学研メディカル秀潤社 2018	9784780911954	7.	『アセスメントに使える疾患と看護の知識(プチナースBooks)』	池西静江, 小山敦代, 西山ゆかり編	照林社 2016	9784796523684	8.	『緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 3版』	井上智子, 稲瀬直彦編	医学書院 2019	9784260038539	9.	『経過がみえる疾患別病態関連マップ 2版』	山口瑞穂子, 関口恵子監修	学研メディカル秀潤社 2016	9784780912319	10.	『エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図 改訂版』	小板橋喜久代, 山本則子編集	中央法規出版 2013	9784805837771	11.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 1(看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メヂカルフレンド社編集部編	メヂカルフレンド社 2017	9784839215811
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																																																									
1.	『看護実習の心構えと実際(最新基礎看護技術DVDシリーズ;3:診療・その他編;第8巻)(DVD)』	丸善出版	丸善出版映像メディア部 2014	9784839501594																																																									
2.	『実習の心得(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.1;基本編)(DVD)』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434319																																																									
3.	『実習の実際(看護教育シリーズ;看護学生のための初めての实習ガイド;vol.2;実践編)(DVD)』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434326																																																									
4.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 上巻』	福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018391																																																									
5.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 下巻』	福地本晴美編;昭和大学附属病院看護部著	日総研出版 2017	9784776018407																																																									
6.	『看護過程に沿った対症看護:病態生理と看護のポイント 5版』	市村久美子ほか	学研メディカル秀潤社 2018	9784780911954																																																									
7.	『アセスメントに使える疾患と看護の知識(プチナースBooks)』	池西静江, 小山敦代, 西山ゆかり編	照林社 2016	9784796523684																																																									
8.	『緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 3版』	井上智子, 稲瀬直彦編	医学書院 2019	9784260038539																																																									
9.	『経過がみえる疾患別病態関連マップ 2版』	山口瑞穂子, 関口恵子監修	学研メディカル秀潤社 2016	9784780912319																																																									
10.	『エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図 改訂版』	小板橋喜久代, 山本則子編集	中央法規出版 2013	9784805837771																																																									
11.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 1(看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メヂカルフレンド社編集部編	メヂカルフレンド社 2017	9784839215811																																																									

	12.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 2 (看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メヂカルフレンド社編集部編	メヂカルフレンド社	9784839215828
				2017	
	13.	『根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版』	新見明子編	南江堂	9784524248391
				2021	
	14.	『看護過程展開ガイド: 実習記録の書き方がわかる: ヘンダーソン, ゴードン, NANDA-I, オレム, ロイ 第2版』	任和子編著	照林社	9784796525497
				2022	
関連リンク	1.	基礎看護学ファイル	https://drive.google.com/drive/folders/1sx6ql5GRLSJjGf4I57aT_qvkGep7Jfz9?usp=sharing		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/10/30(月)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	全体オリエンテーション			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/10/30(月)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	全体オリエンテーション			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/11/06(月)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	教員別オリエンテーション			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/11/06(月)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	教員別オリエンテーション			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/11/09(木)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/11/09(木)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/11/13(月)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/11/13(月)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/11/16(木)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/11/16(木)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/11/21(火)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/11/21(火)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/11/22(水)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/11/22(水)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/11/27(月)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2023/11/27(月)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2023/11/29(水)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2023/11/29(水)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2023/12/04(月)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2023/12/04(月)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2023/12/04(月)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2023/12/11(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2023/12/11(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2023/12/11(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2023/12/11(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2023/12/11(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2023/12/11(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2023/12/12(火)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2023/12/12(火)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2023/12/12(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2023/12/12(火)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2023/12/12(火)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				32
33.	2023/12/12(火)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				33
34.	2023/12/13(水)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				34
35.	2023/12/13(水)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				35
36.	2023/12/13(水)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				36
37.	2023/12/13(水)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				37
38.	2023/12/14(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2023/12/14(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2023/12/14(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				40
41.	2023/12/14(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2023/12/14(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2023/12/14(木)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2023/12/15(金)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2023/12/15(金)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2023/12/15(金)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				46
47.	2023/12/15(金)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				47
48.	2023/12/15(金)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				48
49.	2023/12/15(金)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				49
50.	2023/12/18(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				50
51.	2023/12/18(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				51
52.	2023/12/18(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				52
53.	2023/12/18(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				53
54.	2023/12/18(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				54
55.	2023/12/18(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				55
56.	2023/12/19(火)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				56
57.	2023/12/19(火)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				57
58.	2023/12/19(火)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				58
59.	2023/12/19(火)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				59
60.	2023/12/19(火)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				60
61.	2023/12/19(火)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(A班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				61
62.	2024/01/15(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				62
63.	2024/01/15(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				63
64.	2024/01/15(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				64
65.	2024/01/15(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				65
66.	2024/01/15(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				66
67.	2024/01/15(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				67
68.	2024/01/16(火)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				68
69.	2024/01/16(火)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				69
70.	2024/01/16(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				70
71.	2024/01/16(火)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				71
72.	2024/01/16(火)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				72
73.	2024/01/16(火)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				73
74.	2024/01/17(水)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				74
75.	2024/01/17(水)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				75
76.	2024/01/17(水)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				76
77.	2024/01/17(水)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				77
78.	2024/01/18(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				78
79.	2024/01/18(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				79
80.	2024/01/18(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				80
81.	2024/01/18(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				81
82.	2024/01/18(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				82
83.	2024/01/18(木)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				83
84.	2024/01/19(金)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				84
85.	2024/01/19(金)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				85
86.	2024/01/19(金)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				86
87.	2024/01/19(金)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				87
88.	2024/01/19(金)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				88
89.	2024/01/19(金)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				89
90.	2024/01/22(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				90
91.	2024/01/22(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				91
92.	2024/01/22(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				92
93.	2024/01/22(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				93
94.	2024/01/22(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				94
95.	2024/01/22(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				95
96.	2024/01/23(火)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				96
97.	2024/01/23(火)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				97
98.	2024/01/23(火)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				98
99.	2024/01/23(火)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				99
100.	2024/01/23(火)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				100
101.	2024/01/23(火)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(B班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				101
102.	2024/01/25(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				102
103.	2024/01/25(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				103
104.	2024/01/25(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				104
105.	2024/01/25(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				105
106.	2024/01/25(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				106
107.	2024/01/25(木)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				107
108.	2024/01/26(金)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				108
109.	2024/01/26(金)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				109
110.	2024/01/26(金)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				110
111.	2024/01/26(金)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				111
112.	2024/01/26(金)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				112
113.	2024/01/26(金)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				113
114.	2024/01/29(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				114
115.	2024/01/29(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				115
116.	2024/01/29(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				116
117.	2024/01/29(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				117
118.	2024/01/29(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				118
119.	2024/01/29(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				119
120.	2024/01/30(火)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				120
121.	2024/01/30(火)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				121
122.	2024/01/30(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				122
123.	2024/01/30(火)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				123
124.	2024/01/30(火)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				124
125.	2024/01/30(火)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				125
126.	2024/01/31(水)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				126
127.	2024/01/31(水)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				127
128.	2024/01/31(水)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				128
129.	2024/01/31(水)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				129
130.	2024/02/01(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				130
131.	2024/02/01(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				131
132.	2024/02/01(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				132
133.	2024/02/01(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				133
134.	2024/02/01(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				134
135.	2024/02/01(木)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				135
136.	2024/02/02(金)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				136
137.	2024/02/02(金)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				137
138.	2024/02/02(金)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				138
139.	2024/02/02(金)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				139
140.	2024/02/02(金)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				140
141.	2024/02/02(金)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(C班)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				141
142.	2024/02/05(月)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				142
143.	2024/02/05(月)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				143
144.	2024/02/05(月)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				144
145.	2024/02/05(月)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	学内実習(AL)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				145
146.	2024/02/22(木)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				146
147.	2024/02/22(木)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				147
148.	2024/02/22(木)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				148
149.	2024/02/22(木)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				149

シラバス参照

科目名	地域包括ケア連携論
科目コード	N52R-222
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	地域の包括的ケアにかかわる当事者の中で、チーム医療の基本的知識を習得するとともに、医療施設内における多職種の特徴を把握する。医療事故における医療安全および薬害事象をとおして、チーム医療における多職種連携と協働の方法を理解する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の包括的ケアにかかわる当事者、専門職および関係者の役割を理解できる。(DP5-①レベルⅡ) 2. 地域の包括的における当事者を中心とする多職種連携・協働の方法について考えることができる(DP5-①レベルⅢ) 3. 医療におけるチームワークの重要性を理解し、有能なチームの一員となるための方法を学ぶとともに、学生自身も複数の医療チームの一員であることを認識する。(DP5-②レベルⅠ・Ⅱ) 4. 職場における危険や潜在的リスクを特定し、評価および報告することをおして、リスクマネジメントの原則を適用する方法を学ぶ。 5. 患者や介護者が医療におけるパートナーとして協働できる方法を理解する。(DP5-②レベルⅢ) 6. 我が国の患者安全の背景の動向を理解する。 7. 医療事故・薬害事象をとおして、医療者・患者の多様な立場から問題発生の原因と問題解決のために、多職種連携の状況と推進の方法について考えることができる。(DP5-②レベルⅣ)
学修(教育)方法	<p>講義</p> <p>AL:・知識の定着・確認:課題レポートを通して知識を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見の表現・交換:薬害ワークショップでは、医学部生との混成グループで、グループワークをとおして、積極的に意見交換をして欲しい。 ・質問は、対面での口頭もしくは、講義担当者へのメールで受けつける。
評価方法(1) 総合的評価の対象	講義の視聴・出席・参加の態度とレポートの提出によって評価する。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1) チーム医療の必要性と重要性を説明できる。(A-5-1①、D6-2③) 2) 医療チームの構成や各構成員(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職)の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。(B-2-4②、D6-3①②③) 3) 医療上の事故等を防止するためには、個人の注意(ヒューマンエラーの防止)、組織的なリスク管理(制度・組織エラーの防止)が重要であることを説明できる。(D6-2②) 4) 医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や、診療録(カルテ)改竄の違法性を説明できる。(DP5-①Ⅲ) 5) 医療の安全性に関する情報を共有し、事後に役立てるための分析の重要性を説明できる。(D6-2⑦) 6) 医療の安全性確保のため、職種・段階に応じた能力向上の必要性を説明できる。 7) 医療上の事故等(インシデントを含む)が発生したときの緊急処置や記録、報告等の必要事項について理解できる。(D6-2⑧) 8) 薬害事象、医療事故をとおして、チーム医療における多職種連携状況を把握し、協働を推進する方法を考えることができる。(D6-2⑤)
評価方法(3) 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の参加度(積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等)20% ・レポート(体裁・表現力・論理性等)評価80%として、点数化を行って、S:きわめて良く理解している(90点以上)、A:よく理解している(80-89)、B:平均的に理解している(70-79)、C:最低限は理解している(60-69)、D:理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講にあたっては、収録配信のコマと課題提出が多いため、配信から1週間以内に視聴し、課題の提出期限を守るように自己で管理すること。 講義を視聴するだけでなく、身近な事例にも目をむけて倫理的意識を養うように心がけて欲しい。 ・薬害ワークショップでは、医学部生と協働で薬害問題について議論する。積極的に参加して欲しい。
教科書	
参考書	
関連リンク	

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/09/13(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション・チーム医療と多職種連携			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/09/14(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学1			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/09/14(木)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	患者安全学2			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/09/15(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学3			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/09/22(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	患者安全学4			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/09/22(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学5			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
7.	2023/09/25(月)	1時限	講義	-	09:00-10:10

	タイトル	患者安全学6			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2023/09/29(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	患者安全学7			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2023/10/02(月)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	チーム医療1:奉仕学入門			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2023/10/06(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	チーム医療2:チーム医療入門			
	担当者(所属)	辻村 貴子 吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2023/10/06(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	チーム医療3:リハビリに関わる職種			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2023/10/06(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療4:検査に関わる職種			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2023/10/12(木)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	チーム医療5:医療連携・入退院支援			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/11/21(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	薬害を考える1【対面】		
	担当者(所属)	花房 規男 浜田 幸宏 吉武 久美子 吉田 千鶴		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			14
	2023/11/21(火)	4時限	講義	-
	13:55-15:05			
15.	タイトル	薬害を考える2【対面】		
	担当者(所属)	花房 規男 浜田 幸宏 吉武 久美子 吉田 千鶴		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			15

シラバス参照

科目名	学校保健(保選)
科目コード	N52E-227
科目責任者(所属)	上原 美子
科目担当者	上原 美子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	2年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	学校教育における学校保健の意義としくみ、学校組織のなかで養護教諭の職務の進め方の実際を学ぶ。
到達目標	1. 学校保健活動の意義、課題について理解できる。 2. 児童生徒の健康問題とその対応について説明できる。 3. 養護教諭の具体的な実践を学び、学校保健活動の進め方について理解できる。
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	授業への意欲的参加10%、ワークシート(課題)30%、試験課題60%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校保健とは何か <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校保健とは (2) 学校保健の推進者 (3) 学校保健の歴史 2. 学校保健行政と学校教育・学校保健組織活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 公衆衛生と学校保健 (2) 学校保健とヘルスプロモーション (3) 学校保健組織活動 3. 学校保健・学校安全計画、保健室経営 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校保健計画と学校安全計画 (2) 保健室経営計画 4. 健康観察・保健調査・健康診断 <ol style="list-style-type: none"> (1) 健康観察 (2) 学校における健康診断 5. 保健教育 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保健教育の実践 (2) 保健指導の実践 6. 健康相談 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校における健康相談と法的根拠 (2) 学校における健康相談と基本的理解 7. こころの健康問題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもに起こるこころの健康問題 (2) こころの健康問題における教職員の対応 8. 特別支援教育 <ol style="list-style-type: none"> (1) 特別支援教育の理念と動向 (2) 障害のある児童生徒に対する健康に関する支援 9. 食育 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校における給食の歩み 10. 学校環境衛生 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校環境衛生活動 11. 学校安全と学校危機管理 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校安全とは (2) 学校危機管理
評価方法(3) 評価基準	<p>試験、課題を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S. 極めて良く理解している(90-100)</p> <p>A. 良く理解している(80-89)</p> <p>B. 平均的に理解している(70-79)</p> <p>C. 最低限は理解している(60-69)</p> <p>D. 理解が不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
受講上の伝達事項	この授業は、学校現場における健康課題を幅広く扱うとともに、「教育」として健康をどう教えるかが重要です。自分の健康観と同時に児童生徒にどのように伝えるかも考えなが積極的に授業に参加してください。

教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『学校保健』	柳園順子 編著	ミネルヴァ書房 2019	974-4-623-08183-7

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『新訂版学校保健事務必携<<第5次改訂版>>』	学校保健・安全実務研究会編著	第一法規 2020	978-4-474-06863-6
2.	『学校教育の現代的課題と養護教諭』	河田史宝 監修	大学図書出版 2021	978-4-909655-54-7	

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/10/07(土)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	学校保健・学校安全計画、保健室経営			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/10/07(土)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	健康観察・保健調査・健康診断			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/10/13(金)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	学校保健行政と学校教育・学校組織活動			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/10/13(金)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	特別支援教育と学校保健			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

5.	2023/10/13(金)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	課題: 注意をすべき子どもの病気			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/10/14(土)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	健康相談			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/10/14(土)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	こころの健康問題			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/10/27(金)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	保健教育①			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/10/27(金)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	保健教育②			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/10/27(金)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	課題: 保健指導の実践			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/11/10(金)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	給食・食育			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/11/10(金)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	感染症の予防と対応			

	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	12			
13.	2023/11/10(金)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	課題: アレルギー疾患への対応			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	13			
14.	2023/11/11(土)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	学校環境衛生			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	14			
15.	2023/11/11(土)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	学校安全と学校危機管理			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	15			
16.	2023/11/28(火)	2時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	16			

シラバス参照

科目名	アカデミックスキル演習Ⅱ
科目コード	N62R-231
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>本科目は、病院情報システムの概要およびその活用方法を理解するとともに、データを利活用する際の情報管理の重要性とその方法を理解する。情報処理のための表計算ソフトを用いたデータの抽出、解析方法を理解するとともに、プレゼンテーションソフトを用いた効果的なプレゼンテーション方法を理解する。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.病院の電子カルテシステムの概要とその活用方法について理解できる。 2.看護学生として、個人情報の扱いと情報管理の重要性について理解できる。 3.データを利活用する際の注意事項、情報倫理の基礎知識を理解できる。 3.表計算ソフトを用いてデータ入力方法を理解し表およびグラフを作成できる。(DP7-6レベルⅡ) 4.入力されたデータの計算、解析が理解できる。(DP7-6レベルⅡ) 5.効果的なプレゼンテーションのための資料作成ができる。 				
学修(教育)方法	<p>講義 AL:知識の定着・確認:演習課題の作成。</p>				
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>・提出された課題等の提出物で100%</p>				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1)病院の電子カルテシステムとその活用について理解する。 2)看護学生として、個人情報の扱いについて理解し、情報管理の重要性を理解する。 3)表計ソフトと用いてデータベースの作成方法が理解ができる。 4)入力されたデータの分析・解析方法が理解できる。 5)効果的なプレゼンテーションのための資料が作成できる。 				
評価方法(3) 評価基準	<p>課題等の提出物(体裁・表現力・論理性等)評価100%として、点数化を行って、 S:きわめて良く理解している(90点以上)、A:よく理解している(80-89)、 B:平均的に理解している(70-79)、C:最低限は理解している(60-69)、D:理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項	<p>・本科目は、看護学生として、情報管理、情報倫理の知識を養うとともに、情報処理の基礎的技術を習得することを目指している。演習については、必ず自分でとりくんでできるようにしてほしい。</p> <p>・演習については、A,Bクラスにわかれて実施する。</p> <p>・病院情報・情報倫理については、実習に行く前にも、必ず確認をして望んでほしい。</p>				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『30時間アカデミックOffice2019』	杉本くみ子・大澤栄子	実務出版 2019	
参考書					
関連リンク					

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/05/11(木)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・情報管理			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/05/11(木)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	看護学生と情報管理			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/05/15(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	A表計算の基礎1			
	担当者(所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/05/15(月)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	A表計算の基礎2			
	担当者(所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/05/16(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表作成3			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/05/16(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表作成4			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
7.	2023/05/17(水)	1時限	講義	未定	09:00-10:10

	タイトル	Aプレゼンテーションの基礎1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
8.	2023/05/17(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	Aプレゼンテーションの基礎2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
9.	2023/05/17(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	Aプレゼンテーションの基礎3			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
10.	2023/05/18(木)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表関数・数式5			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
11.	2023/05/18(木)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表関数・数式6			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
12.	2023/05/19(金)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表グラフと図形7			
	担当者(所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
13.	2023/05/29(月)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	B表計算の基礎1			
	担当者(所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	
14.	2023/05/29(月)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	B表計算の基礎2			
	担当者(所属)	山口 俊夫			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
15.	2023/05/30(火)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表作成3			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
16.	2023/05/30(火)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表作成4			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
17.	2023/05/31(水)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	Bプレゼンテーションの基礎1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
18.	2023/05/31(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	Bプレゼンテーションの基礎2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
19.	2023/05/31(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	Bプレゼンテーションの基礎3			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
20.	2023/06/01(木)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表関数・数式5			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
21.	2023/06/01(木)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表関数・数式6			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				23
22.	2023/06/02(金)	1時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表グラフと図形7			
	担当者(所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
23.	2023/06/05(月)	6時限	講義	未定	16:35-17:45
	タイトル	情報倫理			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
24.	2023/06/06(火)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	病院情報管理			
	担当者(所属)	櫻井 好則 内田 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
25.	2023/06/06(火)	6時限	講義	未定	16:35-17:45
	タイトル	病院情報管理			
	担当者(所属)	櫻井 好則 内田 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4

シラバス参照

科目名	保健医療統計学
科目コード	N62R-232
科目責任者(所属)	東垣内 徹生
科目担当者	東垣内 徹生
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	1. 保健医療に関する各種の統計指標を読む、あるいは疫学を理解するための基礎となる知識を得る。 2. 保健師の国家資格を得るために必要な統計学の知識を身につける。 3. 卒論で調査を行うために必要な統計手法について理解する。
到達目標	保健医療に関する各種の統計指標や調査結果を最適に解釈、記述する手法について学ぶことで、基本的統計や指標について説明できるようになる。また、統計リテラシーを獲得できる。
学修(教育)方法	資料の提示及び毎回の課題により知識の定着と確認を行う。
評価方法(1) 総合的評価の 対象	定期試験100%で評価する。ただし、毎回の課題が提出されていることが定期試験を受けるための条件である。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	1) 指標と指標の標準化 2) 測定の尺度 3) 度数分布表とクロス集計 4) 代表値 5) 散布度 6) 分布型 7) 相関係数と散布図 8) 推測統計の考え方 9) 点推定と区間推定 10) 検定の考え方 11) 平均値の検定 12) クロス集計表の検定 13) 統計手法の分類と整理の仕方 14) 適切な統計図表の選択方法
評価方法(3) 評価基準	定期試験の結果を100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達 事項	毎回の受講後、必ず課題に取り組み提出すること。課題の解説は次回の講義において行う。
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/18(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	保健医療統計の概要			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/20(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	度数分布表とヒストグラム			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/04/20(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	代表値			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/04/27(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	散布度			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/04/27(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	正規分布			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/05/11(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	統計グラフ			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/05/11(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	母集団と標本、推定			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/05/25(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	信頼区間			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/05/25(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	検定			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/06/08(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	検定結果の解釈			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2023/06/08(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	クロス集計表とリスクの指標			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/06/15(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	クロス集計表の検定			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2023/06/15(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	2つの平均値の差の検定			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2023/06/22(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	散布図と相関係数			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2023/06/22(木)	4時限	講義	未定	13:55-15:05

	タイトル	統計手法のまとめ			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	
16.	2023/07/06(木)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			16	

シラバス参照

科目名	キャリア発達論Ⅱ
科目コード	N72R-236
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	看護職生涯発達学の視点から、女性医療人としてキャリアデザインをする必要性を理解し、キャリアビジョン実現のための具体的な方法を検討する能力を養う。学年を超えたグループワーク、協働教育をとおして、チームでのメンバーシップについて学ぶとともに、生死にかかわる多様な価値観を理解し、女性医療人として必要な倫理的態度を養う。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 看護職生涯発達学の視点から、成人における生涯学習の必要性とその方法について理解できる。(DP7②- I II) 自身の考える現在のキャリアビジョンについて述べるができる。(DP7②- III IV) キャリアビジョンの内容と課題について、昨年度からの自己の成長に気づくことができる。(DP7②- I II) 女性医療人として生涯学習する機会を考える(DP7②- IV) チームでの効果的な話し合いをするための方法について理解できる。 生死にかかわる多様な価値観があることを理解し、女性医療人として、いかにふるまうべきかを考えることができる。 グループワークをとおして、自分の考えを適切に表現し、適切なメンバーシップをとることができる。(DP5- II III) 女性医療人として、健康管理の必要性とその方法について理解し、自身の生活を振り返ることができる。
学修(教育)方法	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> 知識の定着・確認: 課題レポート・アンケート(社会規範教育について実施) 意見の表現・交換: グループワークをとおして、キャリアを考えるための意見を交換を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 自身のキャリアについて振り返りとレポート作成を行う。 質問は、対面での口頭および、担当教員とのメールによっても受けつける。
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の態度20%、レポート等の提出物80%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 看護職生涯発達学の視点から、成人の生涯学習の必要性を理解できる。(A-9-1①) 看護職としてのキャリアを発展させるための学習機会とその方法について理解する。(A-9-1②) チームでの効果的な話し合いの方法について理解できる。(D-6-3④) 2年生のキャリアデザインができる。 <ul style="list-style-type: none"> ポートフォリオを使用した1年間の振り返りを個人およびグループワークをとおして行うとともに、今後の計画についての述べるができる。 NHR(看護学部人間関係論): 他学年合同ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> 他学年生とのグループディスカッションをとおして、「至誠と愛」にもとづき自身のキャリアについて深く考える。グループ内でメンバーシップ・リーダーシップについて考えることができる。 生死にかかわる多様な価値観を理解し、女性医療人としてのふるまい方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> 解剖慰霊祭の参加 解剖慰霊祭ワークショップ(医学部協働教育) 死生観について
評価方法(3) 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> グループワークの参加度(積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等)20% レポート(体裁・表現力・論理性等)評価80%として、点数化を行って、S:きわめて良く理解している(90点以上)、A:よく理解している(80-89)、B:平均的に理解している(70-79)、C:最低限は理解している(60-69)、D:理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
受講上の伝達事項	<ul style="list-style-type: none"> 初回講義日に、1年生時に配布された「ポートフォリオ」を活用して、1年間の振り返りを行う。事前にポータルで確認して、個人ワークを行うこと。 NHR(看護学部人間関係論)は、他学年との混成グループで、先輩のキャリアを参考に、自身のキャリアデザインを考えるワークである。積極的に臨んでほしい。
教科書	
参考書	
関連リンク	

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/12(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション 振り返り			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/12(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	医療専門職と健康管理			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/04/27(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	社会規範教育			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2023/05/22(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	吉岡弥生記念講演会			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2023/05/22(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	吉岡弥生記念講演会			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2023/06/20(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	生涯学習と看護職生涯発達学			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/06/20(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	看護職のキャリア			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/29(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	NHR(看護学部人間関係論)キャリアを考える グループディスカッション			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2023/06/29(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	NHR(看護学部人間関係論)キャリアを考える グループディスカッション			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2023/09/29(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	死生観について			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
11.	2023/10/05(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者(所属)	木林 和彦 藤枝 弘樹 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
12.	2023/10/05(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者(所属)	木林 和彦 藤枝 弘樹 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
13.	2023/10/05(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25

	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者(所属)	木林 和彦 藤枝 弘樹 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2023/11/15(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	協働教育:解剖慰霊祭ワークショップ			
	担当者(所属)	木林 和彦 藤枝 弘樹 吉武 久美子 石津 綾子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2023/11/15(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	協働教育:解剖慰霊祭ワークショップ			
	担当者(所属)	木林 和彦 藤枝 弘樹 吉武 久美子 石津 綾子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	医療と人権
科目コード	N72E-238
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	1
必修・選択	選択科目
開講年次	2年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	医療における倫理の捉え方、倫理理論、原則論などの基本的知識、人権、自己決定等の主要概念について理解する。医療・看護をとりまく倫理的課題の特徴とその背景、歴史を理解するとともに、倫理的問題解決方法の理解を深める。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.生命倫理、看護倫理の倫理の捉え方、倫理の変遷を理解する。(DP7-① I II) 2.患者の人権および自己決定の基本的知識を理解し、人権を擁護するための方法を理解する。(DP7-① I III) 3.看護者の倫理綱領にもとづく職業倫理について理解する。 4.医療に生じやすい倫理的問題の特徴を理解し、問題の所在に気づくことができる。 5.倫理的問題解決のための理論、原則、考え方を理解する。(DP7-①IV) 				
学修(教育)方法	<p>講義</p> <p>AL:知識の定着・確認:課題レポートの作成をとおして、知識を深めて定着させるようにする。</p>				
評価方法(1) 総合的評価の対象	講義の視聴・レポート等の提出物100%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1)生命倫理、看護倫理における倫理の捉え方、関連領域の倫理の変遷を理解できる。(B-3-2①) 2)人々の基本的人権について説明できる。(A-1-2①) 3)看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。(A-1-2②) 4)医療・看護における倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる(B3-2②) 5)患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる(A-1-2③) 6)看護をとりまく倫理的課題とその背景や歴史を理解できる。(B-3-2③) 7)倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。(A1-3③) 				
評価方法(3) 評価基準	<p>・複数のレポート(体裁・表現力・論理性等)と課題を統合し、100点満点にて評価する。</p> <p>S:きわめて良く理解している(90点以上)、A:よく理解している(80-89)、B:平均的に理解している(70-79)、C:最低限は理解している(60-69)、D:理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>				
受講上の伝達事項	<p>・本科目は2023年度より選択科目となる。第24回生までは必修科目であるため注意して欲しい。</p> <p>・受講にあたっては、収録配信のコマと課題提出が多いため、配信から1週間以内に視聴し、課題の提出期限を守るように自己で管理すること。講義を視聴するだけでなく、身近な事例にも目をむけて倫理的意識を養うように心がけて欲しい。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
1.		『看護者のための倫理的合意形成の考え方・進め方』	吉武久美子	医学書院	
				2017	
2.		『Bioethics- nursing perspective 7e』	Megan-Jane Johnstone	Elsevier	
				2019	
関連リンク					

添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/06/09(金)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・医療における倫理			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2023/06/09(金)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	人権とは・女性と人権			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2023/06/15(木)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	1感染症と差別			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2023/06/15(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	2出生前診断			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2023/06/23(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	3脳死・臓器移植			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2023/06/23(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	4認知症・高齢者虐待			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

7.	2023/06/30(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療における倫理的問題解決の考え方			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2023/06/30(金)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	事例検討と倫理的問題解決			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8